

中

令和 7 年度 (2025年度)

中学校入学試験問題

国語

(60分)

注 意

「始め」の合図があるまでは問題を開いてはいけません。

- 1 「始め」という合図で始め、「やめ」という合図ですぐにやめなさい。
- 2 問題は 1 ページから 14 ページまでです。
- 3 解答を始める前に、まず、解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
受験番号は 5 桁^{けた}です。算用数字で横書きにしなさい。
- 4 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。解答欄^{ちあん}以外に書かれたものは採点の対象となりません。
- 5 字数制限がある場合は、「 」などの記号や句読点も 1 字と数えます。
- 6 質問や用があるときは、声を出さずに静かに手をあげなさい。
問題の内容についての質問は受け付けません。

次の【文章Ⅰ】・【文章Ⅱ】を読んで、後の問いに答えよ。（なお、設問の都合で、本文を一部改めたところがある。）

【文章Ⅰ】

ぼくは、自分に関わりのない世界がこんなにもたくさんあると思いたくないために、いつも必要以上、能力以上の本を買ってしまふ。文学を研究しているのに、現代思想や社会科学の分野の本をたくさん買う。ぼくならこれも読める、あれも読めると思ってしまふのである。いや、「思いたい」と言っただけが正確かもしれない。ぼくの場合、本という鏡に映った自分はいつも等身大の自分よりも肥大しているようだ。それは、自分自身に対する見栄みえのようなものかもしれない。

年間の本代が二百万円とか三百万円とか書いたりするもの（もちろん事実だが、人文系の研究者にとってはわざわざ書くほどの額でもない）、自分を鼓舞こぶする気持ちがあるのかもしれない。以前はこれだけの本を全部読むのかと、妻に聞かれたものだ。いまでも、学生はそういう質問をする。そういうときには「本を買うのは趣味で、読むのが仕事だが、いまは趣味が高じている段階である」と答えることにしている。見栄を張るのもいろいろ屁理屈ひりくがあるのである。

それでも、この見栄がなくなったらぼくは教師としても、研究者としても終わりだと思っている。直視するには、等身大の自分はあまりに貧弱すぎる。だから、本を買う。専門外の本を買って、自分はこれだけ世界が広いと、自分自身に見栄を張るのである。

これは大学生の時から変わらない。ぼくが大学生の時には、図書館の本には裏表紙に貸し出し用のカードが付いていて、本を借りるときにはそれに名前を書き込む仕組みになっていた。そこで、ぼくはわかりもしないギリシャ哲学あたりから手当たり次第に借りまくって、ろくに読みもしないで返却していた。友人が引つかかって、「お前、あんな本まで読んでるのかよ」と驚いていた。知的な見栄を張るのは、青年の特権でもあり、義務でもある。

この年になればまさかそんなことはしないが、その代わりに①自分自身に見栄を張るようになったわけだ。それは、ぼく自身の精神的な若さへの憧れでもある。若いということは、いまの自分に満足していないということではなければならない。いまの自分に満足している若者は現実にへたり込んだ精神的な「老人」である。精神的な「若者」は、いつもいまの自分に不満を抱えている。だから、理想の自分へ「成長」しようともがくのである。それは少しもみつともない姿ではない。「大人」はそういう「若者」を温かく見守るものだ。

映画でも、アニメでも、ドラマでも、音楽でも、絵画でも、それらを前にしてぼくたちの心はこれだけ複雑な働きはしないのではないだろうか。誤解のないように言っておくと、これは本がこれらのメディアよりもすぐれているという意味で言っているのではない。②本はこれらとは何かが違うと言いたいだけなのである。

本には何かはよくわからないが、そして実際に読んでもわからないかもしれないのに、自分が知らなければならぬこと、わかっておかなければならぬことが書いてあると、あなたは思っているはずだ。本は自分を映す鏡だと考えれば、それはこうありたいと願っている未来形の自分ということになる。つまり、いまよりは成長した自分である。

そういうあなたが読む限り、本はいつも新しい。現実には、未来に書かれた本はない。本はいつも過去に書かれている。当たり前の話である。しかし、本の中に未来形の自分を探したいと願う人がある限り、本はいつも未来からやってくる。そのとき、本には未知の内容が書かれてあって、そこにはそうありたい自分が映し出されている。これは、理想の自己発見のための読書、未来形の読書と呼べそうだ。③古典を新しいと感じるこ

とがあるのは、そのためなのだ。本はそれを読む人の鏡なのだから、その人が読みたいように姿を変えるのである。

だからこそ、「本を読みなさい」という言葉はいかにも学校空間的なお説教に聞こえてしまうことになる。学校空間は成長物語が好きだから、読書にもそれを求めてしまうのだ。そろそろテレビを切り上げて勉強しようかなと思ったまさにそのときに「勉強しなさい！」と言われてしまう経験をしたことがあるのではないだろうか。ものすごくイライラして、勉強する気がなくなってしまうものだ。あれに似ている。

そこで、読書の時間だけを決めてどんな本でも読んでいいことにすると、あなたは喜んで本を読むかもしれない。しかし、読む本を決めて読書を強制されると、^④あなたはイライラするだろう。それは、読む本を決めて読書を強制することは、こういう自分になりなさいと未来形のあなたを学校空間が決めることだからだ。それでも未来の自分は自分自身で決めたいと思っている。そこまで学校空間に縛られたくはないと思っている。だから、イライラするのだ。

（石原千秋『未来形の読書術』）

【文章Ⅱ】

こどもは学校へ入ると、まず、音読をする。これは例外もあるが、たいていは、既知のことから読む。文字のよみ方さえわかれば、声が出せる。声になったとたんに、意味の理解がおこる。

字を覚えれば、それにつれて多くのことが読める。おもしろくてしかたがない。こどもは読むことに興味をもっている。

小学校に入学してしばらくのうちは、ものを読むことの嫌いな児童はごくすくない。よくわかるからである。それはテレビで見た野球試合の記事を新聞で読むのに近い、わかりやすさとおもしろさをもっている。

ところが、中学校になると、もう、はつきりものを読むのが嫌いだという生徒がかなりたくさんあらわれる。幼いときにあれほど読むことに関心を示したのに、いつ、どうして、読むのを面倒がるようになるのか。

^⑤小学一年生のときの読み方とは違った読み方をしなくてはならないからである。そしてその読み方の教育にいまの学校は充分成功していない。

学校の知的教育とは何か。

A

人類がこれまで獲得、蓄積してきた文化財を次の世代に伝承する営為である。ひとつひとつ実地に伝えていっては一生かかってもごく一部ですら伝えられない。

文化をことばにして、濃縮し、短期間に大量の情報教授するのが近代の教育である。こどもが既に知っているようなことをいくら教えてみても、この意味では、何にもならない。

B

教育はことばによって、^⑥未知の世界を準経験の世界と化して行く作業である。もともとことばでなかった現実の事柄をことばにして、これを理解しても、それは本当にわかったことになるかどうかは疑問である。

体で知るべきことは、ことばだけを頼りに知る頭の理解では、本当にはわからないに違いない。知的理解は経験とは言いがたい。せいぜい準経験でしかない。

C

それは承知の上で、なお、ことばによって未知を教えるほかはない。それで、つい先を急ぐことになる。初期の音読からまだあまり進歩していないようなこどもに、未知を読むことを要求する。

(中 略)

学校の教科書は未知を読む連続である。ちょうど、ロック・クライミングのようで、一步踏み外すと、転落しかねない。苦しい緊張で息つくひまもない。既知を読むのは、下り坂で自転車走らせるように楽である。ペダルなどふまないで、すいすい走る。同じ読みでありながら、こうも違うのである。

教育では、いかに苦しくとも、未知を読ませる訓練を避けて通るわけには行かない。そのコースを示す教科書がおもしろいわげがない。学校の生徒は教科書を手にすると心が重くなる。けわしい山をあえぎ、あえぎ登って行って頂上をきわめたときには、すばらしい達成感を味わうことができる。その眺望はこの世のものとは思われない。そこまでのコースがかわしければうれしいほど、登頂の喜びも大きい。

未知を読むのは、そういう山登りに似ている。命を落とすほどの危険をおかしてまで登山に挑む人たちを支えているのは、苦しさを通じてのみ味わうことのできる発見と充実であろう。未知を読ませる学校の教科書も学習者にとって、それぞれ挑戦すべき高い山である。登りつめたところでどんなに大きな喜びがあるのかを、是非とも実感させなくてはならない。そうでないと、どうしてこんなひどい目に遭わなくてはならないのかわからないまま迷路をよじ登らされることになる。

D

だいたい、教科書は憂鬱である。おもしろくない。教科書の中でなければおもしろいかもしれない作品も、教科書の中でお目にかかる、まったく魅力を失う。

どんな名作も、学校の教科書で勉強すると、つまらないものに思われ、一生親しみにくくなる、と言われる。教育の泣き所であるけれども、そうかと言って、未知を読む訓練を遠慮しては、未知を読むことなど永久にできなくなってしまう。

E

学校がすることのうちでもっとも重要なひとつは、この未知を読む能力を育てることだ。こどもは大人に比べても柔軟性が豊かである。大なり小なり困難な山登りに耐える。まったくそれを拒否しては義務教育の学業さえ卒業^おえられないであろう。

それを推進する教科書がいやなもの、おもしろくないものの代表と見立てられるのはやむを得ない。それで、学窓をあとにした人たちは、教科書との縁が切れると、ほっとして既知を読む。^⑦下り坂を自転車ですべるような読書へ急いで戻ってしまうのである。

テレビで見た野球試合の記事に夢中になり、おもしろい、おもしろいと言う。こどもには教科書を押しつけ、これがわからなくては話にならないなど言いながら、大人はわかっていること、わかったと思っていることを文章にした甘い読みに明け暮れて、すこしもおかしいと思わない。

教科書の文章というものの性質がよくわかっていないだけに、教科書の憂^{うれ}いはいつそう深いとも言えそうである。

問1 傍線部①「自分自身に見栄を張る」と同じ意味の表現を、この形式段落の中から探し、二十字以内で抜き出せ。

問2 傍線部②「本はこれらとは何かが違う」とあるが、どのような点が違うのか。最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア 他のメディアと違い、本によって自分の将来を考えるきっかけが与えられ、自分の理想の姿を教えられる点。

イ 他のメディアが様々なことを感覚的に教えてくれるのに対して、本は文章を通して新しい発見へ論理的に導いてくれる点。

ウ 他のメディアと違って、本は現在の自分の姿を見つめ、これからの自分の姿を考えることを助けてくれる点。

エ 他のメディアとは違い、本を読むことによって、ものを知っていると見栄を張り、知的な自分になれる点。

オ 他のメディアとは違い、本は自分の都合で振り返ることができて、タイミングのよい成長がかなえられる点。

問3 傍線部③「古典を新しいと感じる」とあるが、それはなぜか。最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア 昔に書かれたものこそが、現代ではすでに失われてしまった多くの知恵や経験を伝えるものだと考えられているから。

イ 昔に書かれたものとしても、現代では人によってまったく異なる読み方をするので、中には新しい発見もあるから。

ウ 昔に書かれたものは現代とはまったく違い、知らないことばかりが書かれていて、読んでも面白いことが多いから。

エ 昔に書かれたものであっても、理想の自分を探している人にとっては、いろいろな点で参考になることが多いから。

オ 昔に書かれたものが現代に残っていることこそ、それぞれの時代が抱えた課題を解決してきたことを証明しているから。

問4 傍線部④「あなたはイライラするだろう」とあるが、それはなぜか。本文中の表現を用いて、二十字以内で答えよ。

問5 傍線部⑤「小学一年生のときの読み方とは違った読み方をしなくてはならない」のはどのような場合か。「～場合。」につながる五字の表現を本文中から抜き出せ。

問6 次の文章は本文から抜き出した段落である。この段落を入れるのに最も適当な箇所を本文中の

〔 E 〕の中から選び、記号で答えよ。

ボタンをはめるのは、作業としてはたいへん複雑なものである。ところが、学校ではボタンのかけ方などは教えない。すでに知っているからである。知っていないてはならないことだからである。

問7 傍線部⑥「未知の世界を準経験の世界と化して行く作業」の具体例として適当ではないものを次のア～

オの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア 見たことのない果物についての説明をいろいろと聞き、その果物がどのようなものなのかについてイメージをつかむ。

イ 一流企業に入社した先輩のアドバイスを聞いて、希望通りに就職するには元氣さえあればよいと思い込むようになる。

ウ 不幸な経験をして気落ちした人に話を聞き、自分が経験したことを参考にしながら、はげましたりなぐさめたりする。

エ 幼いころに女の子にいじめられたという人の体験談を聞き、すべての女の子は意地が悪いものだと考えるようになる。

オ 自分が知らない人についての悪い噂を聞いた後で実際にその人に会ったとき、この人は悪い人にかがいないと考える。

問8 傍線部⑦「下り坂を自転車ですべるような読書」とはどのような読書のことか。本文中の表現を用いて四十字以内で答えよ。

問9 【文章Ⅰ】、【文章Ⅱ】において、読書について述べていることとして正しいものには○を、まちがっているものには×をつけよ。

ア 【文章Ⅰ】では、なりたい自分を発見できる可能性を持っているのが読書であると述べている。

イ 【文章Ⅱ】では、短期間に多量の情報を処理し編集するためにも読書は必要と述べている。

ウ 【文章Ⅰ】では、学校空間が読書を強制しても、読書は未来の自分を見つけるきっかけになると述べている。

エ 【文章Ⅱ】では、教科書を読むにあたって苦痛をとらなくても、未知を読む訓練の材料となると述べている。

オ 【文章Ⅰ】では、読書はありのままの自分を映し出す鏡なので、見栄を張ることがあっても悪くないと述べている。

カ 【文章Ⅱ】では、読書は未知の世界を読むことなので、今までの自分を反省的に振り返ることが必要だと述べている。

二

次の文章を読んで、後の問いに答えよ。（なお、設問の都合で、本文を一部改めたところがある。）

東京に住む「僕」は、息子の夏休みを利用し、田舎で一人暮らしをしている「母」のもとに家族を連れて帰省した。いっしょに行ったのは妻の「真理」、小学五年生の「カズキ」、五歳の「ミッル」である。「母」は何年か前までは「カズキ」をととてもかわいがっていたが、今では「ミッル」をひいきにするようになり、「カズキ」には冷たい態度を取るようになっていた。

ひさしぶりに会う母は、また少し背丈が縮んだように見えた。去年の夏にはミッルを抱っこして歩けたが、さすがに今年は座って膝に抱くのがやっとだった。皺しわが深くなり、髪の毛はほとんど真っ白になって、食後のむ薬の量や種類も増えた。

それでも母は、ミッルがそばにいればご機嫌だった。そして、やはり、カズキに対してひどくそっけなかった。ミッルと母が二人で風呂に入り、カズキもトイレに立つと、真理は夕食の皿を片づける手を止めて、僕に言った。

「おかあさんも露骨だね。ミッチちゃん、ミッチちゃん……カズくんに話しかけたのって、何回あった？」

僕は黙って、ぬるくなったビールをすすする。

「お風呂だって、わざわざカズくんに聞こえよがしに『ミッチちゃん、おばあちゃんと入ろうね』なんて言わなかったっていいじゃない」

「耳がちよっと遠くなってるから、しょうがないんだよ、テレビの音だって大きいだろう」

「まあ、お風呂のことはいいんだけど、^①問題は晩ごはんよね」

真理はカズキの食べ残したおかずを一皿にまとめながら、ため息をつく。

夕食の膳に並んだのは、鶏の唐揚げと海老フライとポテトサラダと鮎の甘露煮と枝豆とナスの味噌汁——箸の進まないカズキをよそに、ミッルは「おかわり!」「もつと!」を連発していた。

「ミッルの好きなおかず、リクエストさせてたんだな」

なにげなく返すと、「そうじゃないって」と言われた。

「鶏の唐揚げとポテトサラダは好きだけど、あとはべつに大好物ってわけじゃないのよ。甘露煮なんてウチで食べたことないし、ナスのお味噌汁だって、ウチだと一口ぐらいいしか飲まないんだもん」

「なんだよ、あいつも調子いい奴だなあ」

苦笑する僕を見て、真理は、なんにもわかってないんだから、という顔になった。

「今夜のおかず、ぜんぶカズくんの嫌いなものなの」

「そうだっけ？」

「……息子の好き嫌いぐらい知ってよ」

「鶏肉だろ？ 皮のブツブツが気持ち悪いって」

「それだけじゃないのよ」

海老も、一、二年前に尻尾で口の中を切って以来、嫌いになった。ポテトサラダと枝豆は舌触りがもそもそしているのがだめ。頭のついた魚は目と口が怖いから箸をつけないし、ナスもよほどやわらかく煮込まないと「紫色っぽい味がする」と敬遠する。

なにも知らなかった。残業つづきの平日は子どもと夕食を食べることはめったにないし、家族で囲む休日の

食卓には――^{しつけ}躰として間違っているのかもしれないが、真理もわざわざカズキの嫌いなものは出さない。

「だからね」真理は声をひそめて、早口に言った。「おかあさん、わざとカズくんの嫌いなものを選んでんじゃないかなあ、って」

「いくらなんでも、それはないだろ」

「わたしもそう思うんだけど……でも、カズくんの好き嫌い、おかあさんなら知っているはずなの。昔は、そういうところもちゃんと気をつかって、ぜったいにカズくんの嫌いなものは出さなかったんだから」

「偶然だよ。忘れてたんだよ、たまたま。鶏の唐揚げやポテトサラダなんて、ふつうは子どもだったら誰でも好きなんだし、鮎だって、この時季の落ち鮎は美味いんだよ、美味いから出したんだ、そういうのが一品あるほうが田舎らしくていいし、枝豆やナスだって、せっかく畑でつくったんだから」

一息に言った。理屈は通っている。^②なのに言葉の途中で、目が虚空を泳いでしまう。

「偶然だといんだけどね」

真理はまたため息をついて、「でも、なんか怖いなあ」と付け加えた。

ビールをウイスキーに変えて、水割りをちびちび飲んでいたら、真っ赤にゆだったミツルが素っ裸で居間に駆け込んできた。

「死ぬほど暑いっ。パパ、スイカスイカスイカ！もう冷えてるでしょ、切って切って！」

「もうちょっと待てよ、お兄ちゃんがお風呂まだなんだから」

「お兄ちゃんのぶんは取つとけばいいじゃん、スイカスイカスイカーッ！」

「わがまま言うなって」

苦笑して取り合わずにいたが、遅れて部屋に入ってきた母は、風呂の中で約束していたのだろうか、さも当然のように「スイカ、早うミツちゃんに切っちゃれえ」と言った。

「カズキが風呂からあがったら切るよ」

「そげなこと言うたら遅うなってしまうが」

「五、六分出てくるって」

「スイカ、もう冷えとるんじやろ？ カズちゃんのぶんは残しとけばええんじやけん、早うミツちゃんに出しちゃれえ」

援軍を得たミツルも「だよな？ そーだよな？」とおばあちゃんにまとわりつく。

「1」

「2」

「3」

「4」

「5」

「6」

「じゃあ、その間にスイカ持ってきてよ。ね？ おばあちゃん」

母は「そうじゃなあ」とうなずいた。「そしたら、おばあちゃんが切っちゃうけん」

「勝手なことするなよ」思わず^A気色はんで母をにらみつけた。「さっきから言ってるだろ、カズキが風呂からあがったらみんなで食べようって約束したんだから」

母は一瞬ひるんだが、ここに味方がいるんだから、というふうミツルの肩に手をかけて「食べとるうちにカズちゃんも来るじやろ」と言った。

「……そうじゃないんだよ、カズキも楽しみにしてるんだし、^③ スイカを切るところからいっしょじゃないとだめなんだ」

真理も台所から居間に顔を出して「ミツちゃん、わがまま言わないって約束したでしょ」と声をかけた。さすがにミツルもあきらめ顔になってパンツを穿きはじめたが、母は猫なで声をつくって「スイカ、おばあちゃんが持ってきてあげるけんね」と言う。

「だから、^④ そういうのやめてくれて……」

「ええが、ミツちゃんが欲しい言うとるんじゃけん」

「カズが風呂からあがってから、って約束なんだから」

母はかまわず台所に向かう。戸口に立つ真理も、困惑して脇にどくしかなかった。

「うちがつくったスイカなんじゃけん」

振り向かずに言って、勝手口から外に出る。

「おかあさん、暗いし、足元が危ないから……」

あわてて追いかける真理を、僕は「もういい、ほっとけ」と制して、グラスに残ったウイスキーを呷^{あお}った。

^⑤ パジャマのボタンをはめていたミツルと目が合うと、カッとして「わがままなことばかり言うなよ、おまえも」と吐き捨てた。ミツルを「おまえ」呼ばわりしたのは初めてだったかもしれない。

ミツルは泣きだしそうな顔になって真理のもとに駆けていき、脚に抱きついた。

「子どもに八つ当たりするの、やめてよ」

真理の声もとがる。

舌打ちしてそっぽを向き、煙草をくわえたら、勝手口の外で金物がひっくりかえる音が聞こえた。

驚いて腰を浮かせたら、母がドアを開けて、^B 慥然とした様子で「じょうろ、誰があげなところに置いたん」と言った。「けつまずいて、スイカ、落として割ってしもうたがな」

いつもは流し台の横の棚に置いてあるじょうろが、足元にあったのだという。僕と真理は顔を見合わせ、どちらからともなく目をそらした。

「おかあさん、すみません、わたしが……」

真理の言葉をさえぎって、^⑥ ミツルが屈託のない——なさすぎる声で言った。

「お兄ちゃんだよな？ 晩ごはんの前にじょうろ使ってたのって」

(重松清『海まで』)

問1 波線部A「気色ばんで」、B「慥然とした」の本文中の意味として最も適当なものを次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えよ。

A 気色ばんで

ア 強いいきどおりを言葉に込めて イ 不快感を伝えようと力を入れて

ウ 怒りの気持ちを表情に浮かべて エ 腹立ちまぎれに大声を出して

オ しだいに顔の色を変えて

B 慥然とした

ア ふてくされた イ いきどおった ウ うんざりした

エ ひらきなおった オ ぼんやりした

問2 本文中の「1」「6」には次の会話が入る。これを正しい順番に並べ直したものとして適切なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

- A 食べとる途中でカズちゃんも風呂からあがるじゃろ
B スイカスイカスイカーツ！ パパ、早くしてよお
C ミツちゃん、うるさいって。そんなことより早く服着ちゃえよ、風邪ひいちゃうぞ
D あ、パパ、おばあちゃんのこといじめたーっ！
E だめだ。約束しただろ、スイカはお兄ちゃんといっしょに食べるんだ
F ちょっと黙っててくれよ

ア A↓F↓B↓E↓D↓C イ A↓F↓D↓C↓B↓E ウ A↓E↓B↓C↓D↓F
エ B↓C↓A↓E↓D↓F オ B↓E↓A↓F↓D↓C

問3 傍線部①「問題は晩ごはんよね」の「問題」とは何か。それを説明している箇所を本文中から二十五字以内で抜き出せ。

問4 傍線部②「なのに言葉の途中で、目が虚空を泳いでしまう」とあるが、それはなぜか。その理由として最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

- ア 「カズキ」の嫌いな食べ物ばかりを「母」が作ってしまったのは偶然だとしても、以前ならあり得なかった「母」のミスにあらかじめ「母」の老いを感じさせられてしまい、ショックを受けているから。
イ 自分が「カズキ」の嫌いな食べ物ほとんど知らなかったことに気づき、自分がいかに子供に無関心であったかを思い知らされ、打ちのめされているから。

ウ 一応理由の通った説明はしてみたものの、本当は「真理」の言うとおりで、「母」がわざと「カズキ」の嫌いな食べ物ばかりを作ったのではないかという疑いをぬぐいきれないから。

エ 「カズキ」の嫌いな食べ物ばかりが食卓に並んだのは単なる偶然に過ぎないのに、それを「母」に悪意があるからだと考えようとする「真理」に驚きを感じているから。

オ 「母」の行為を正当化したことで、「母」と一緒にあって「カズキ」に嫌がらせをしていると、「真理」に疑われるのではないかと心配になり焦っているから。

問5 傍線部③「スイカを切るところからいっしょじゃないとだめなんだ」とあるが、「僕」がこのように言うのはなぜか。その理由として最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア 「カズキ」が風呂からあがったらみんなで食べると約束した以上、切るときからいっしょでなければ「カズキ」は自分のけ者にされたと思うに違いないから。

イ スイカを食べる楽しみは切るところから始まるものなので、ただ食べられればよいとする「母」の考え方は受け入れられないものだから。

ウ 「母」と「ミツル」の勝手な約束を認めてしまうと、大切なことでも自分ぬきで決めてよいと「ミツル」が考えるようになってしまい、父親としての立場が弱くなってしまうから。

エ スイカを切るところから「カズキ」もいっしょでないと、思いどおりに切れなかったり好きな所を取ったりできずに、「カズキ」がひがんでしまうと心配したから。

オ 「カズキ」不在でスイカを切るということは、「ミッル」のわがままを受け入れると同時に、「母」の悪だくみを許してしまうことにもなるから。

問6 傍線部④「そういうの」とあるが、ここではどのようなことを指しているか。最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア そもそもスイカの用意をするのは母親である「真理」の役割なのに、よけいなおせっかいをしてスイカを取りに行こうとすること。

イ 「僕」と「真理」に言われてようやく「ミッル」がスイカのことをあきらめかけているのに、話をむしかえして「ミッル」の言うとおりにしようとする事。

ウ 父親である「僕」でさえも「母」に言うことをきかせることはできないという印象を「ミッル」に与えかねないようなふるまいをすること。

エ 「ミッル」に冷淡な「僕」や「真理」とはちがい、自分だけは「ミッル」の味方だということを印象づけるために甘い言葉をかけること。

オ 「僕」や「真理」が予想していたとおりに、「母」が以前はかわいがっていた「カズキ」にだけはスイカを食べさせまいとすること。

問7 傍線部⑤「パジャマのボタンを」吐き捨てた」とあるが、このときの「僕」の心情の説明として最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア 家族の意見がかみ合わなくなり、みんなを不快にさせた原因のすべてが「ミッル」にあるように思われ、怒りを抑えられずにいる。

イ 子供であることに甘え、この場の雰囲気を読むこともせずわがままなことを言いつつた「ミッル」の自己中心的な言動に対して、いまいまいしく感じている。

ウ 父親として家族にはいやな思いをさせまいと思ってきたが、コントロールできない自分がいやになり何もかも投げ出した気分になっている。

エ 「母」と言い争いになってしまったそもその原因が、パジャマひとつ着るのにも手間取る「ミッル」の幼さにあると思われ、腹が立っている。

オ 「母」と言い争いをする事になってしまったのは「ミッル」のせいだけではないにもかかわらず、誰かのせいにしないと気持ちをしずめられないでいる。

問8 傍線部⑥「ミッルが屈託のない——なさすぎる声で言った」とあるが、ここで「僕」がどのように感じたのは、どのようなことを心配したからか。解答欄の形式に合うように五十字以内で答えよ。

三

後の問いに答えよ。

問1 次の傍線部のカタカナを漢字に改めよ。ただし、同じ漢字を書いてはいけない。

① ア 建設会社にツトめる。

イ 学級委員長をツトめる。

② ア 税金をオサめる。

イ 国をオサめる。

問2 次の傍線部の漢字の読みを平仮名で答えよ。

① ルールは全員が周知しておくべきだ。

② 中学生は分別ある行動が必要だ。

問3 次の「」のうち、本来の意味で使われているのはどちらか。それぞれ記号で答えよ。

① ア 「情けは人のためならず」というから、彼の仕事を手伝わなかった。

イ 「情けは人のためならず」ということで、彼の仕事を手伝った。

② ア 「枯れ木も山のにぎわい」ということで、私を参加させてください。

イ 「枯れ木も山のにぎわい」ということで、ぜひ参加してください。

③ ア 彼女は親友で、「気の置けない」間柄だ。

イ 彼女はうそつきで、「気の置けない」人だ。

問4 次の①～③の□に入れるのに最も適当なものを、次のア～オの中からそれぞれ選び、記号で答えよ。

① □ 一夕

ア 一丁 イ 一朝 ウ 一長 エ 一兆 オ 一町

② □ 同音

ア 異口 イ 意句 ウ 意口 エ 異句 オ 違句

③ □ 以心

ア 伝信 イ 電心 ウ 伝心 エ 電信 オ 伝真

問5 次の①～③の□に入れるのに正しいのはどちらか。それぞれ記号で答えよ。

① 今、なんと□のですか。

ア おっしゃった イ 申し上げた

② お客様がおこしになるのは□おります。

ア ご存じで イ 存じて

③ 先生は、もうお読みに□ましたか。

ア なられ イ なり

問6 次の文章を読んで、後の問いに答えよ。(なお、設問の都合で、本文を一部改めたところがある。)

「先生が授業をしている間に、私は昼寝をしていた」

私たちはこの例文がおかしいことに、すぐ気づく。そして、「間に」の「に」をとってしまえば正しい表現になることも、きっとわかるだろう。日本人は、そんなことを意識せずに使い分けているが、留学生にとっては、この使い分けを覚えるのは並大抵ではないようだ。

留学生に、こんな問題を出した。

*問題「① 次の文章には『間』『間に』のどちらが入りますか。正しい方を選んでください」

1 トムが昼寝している(間・間に) 私は静かにしていた。

2 妻がせつせと掃除している(間・間に) 夫はウイスキーをチビリチビリと飲んでいた。

3 首相が外遊している(間・間に) 国内では大事件が起きていた。

4 外出している(間・間に) 荷物が届いていた。

5 友達が試験勉強をしている(間・間に)、僕はファミコンをしていた。

文章の最後は全部、「動詞＋て＋補助動詞(いた)」という形になっている。ここから考えてみても、文末には「間・間に」のどちらがよいと関わりないことがわかる。それでは、前にくる文はどうだろうか。留学生と答え合わせをしてみると、一定のルールがあることに気づかず、「間・間に」が目茶苦茶に入っている学生が大部分だ。

(中 略)

「先生、わからない。説明してください」

「たとえば、『木村先生が授業している間』という文がある時、後にはどんな文章が続くでしょう。一緒に考えてね。『私はずっと居眠りをしていた』『私はメモを取りつづけた』『私は立ちっぱなしで聞いた』『隣の人はひっきりなしに私に話しかけてきた』などが続きます。でも『私は教室を抜け出し、お茶を飲みに行った』『大きな地震があった』などは続かない。後の文には『間』よりも『間に』の方がふさわしいと思うの。なぜでしょうね」

ここで留学生の顔を見ると、みんな「困った」という風に私を見つめる。実は私自身、留学生に日本語を教えるまでは、こんなことを考えたこともなかった。留学生を困らせるのはやめて説明に入ろう。

「『間』の後に続く文を見ると『ずっと』『続けた』『ばなしだった』『ひっきりなしに』といった、動作が継続していることを表すことが続くことが多い。これに対して『間に』は『お茶を飲みに行った・

地震があった』のように一回限りの動作が来ていることが多いの。『間』が『授業の間、ずっと続けて』のように、動作が A として表されるのに対して、『間に』は『授業の間のある時点でお茶を飲みに行った（地震が起きた）』のように ② 点として表すことができると思うの」

留学生たちは、わかったようなわからないような顔をして説明を聞いている。

木村先生が ③ 講義している間

↓ ずっと寝ていた。

↓ 友達としゃべり続けた。

↓ しゃべりっぱなしだった。

↓ ひっきりなしに質問した。

黒板にこんな例文を書くど、

「あつ、それ〇〇の授業のことです」

と中国の留学生が言い、みんなどつと笑う。本当にこんな授業をされている先生がいらつしやるのだろうか。そうだとしたら問題だが。

「間に」は、「講義を聞く」という状況の中で、全く無関係な動作をしたり、あるいは無関係な事柄が起きたりする時に使う。

木村先生が講義をしている間に

↓ お茶を飲みに行った。

↓ 地震が起きた。

↓ 彼は帰ってしまった。

「あつ、この説明ならよくわかります。『佐々木先生が授業をしている間、僕は質問しつづけた』、これは『続けた』だから『間』が入るんでしよう」

と、ニュージールランドのタニアさん。 ④ 彼女の言葉が救いの神のように思える。他の留学生もわかってくれたのだろうか。今わからなくてもいい。そのうちきっと、今日の私の説明を思い出して「あつ、このことだったのか」とわかってくれれば。

この、日本人にとっては一見何でもなさそうな区別が、留学生に対する日本語教育の視点からは大切になってくる。概して「間」の後には「飲む」「歌う」「話す」「書く」「雨が降る」「寝る」「B」といった動作の継続を表す「継続動詞」が、また「間に」の後には「届く」「終わる」「止まる」「落ちる」「閉まる」「始まる」「C」のように、ある瞬間に行為が成立し、その状態が継続している「瞬間動詞」が来ることが多い。この「継続動詞」「瞬間動詞」という言葉も、国語文法には出てこない言葉だ。しかしこの区別があつてこそ「間」「間に」の説明が可能となる。

今日の授業では、背中に汗をびっしょりかいてしまった。早く家に帰って、娘が食事の仕度をしている間に、シャワーでも浴びることにしよう。

(1) 傍線部①「次の文章には『間』『間に』のどちらが入りますか。正しい方を選んでください」とあるが、本文中の1～5の中から「間」が入る文をすべて選び、番号で答えよ。

(2) 傍線部②「点」に対する語が A に入る。その語として最も適当なものを漢字一字で答えよ。

(3) 傍線部③「講義」とあるが、ここでの意味と同じ意味を表す「義」が含まれているものを次のア～オの中から一つ選び、記号で答えよ。

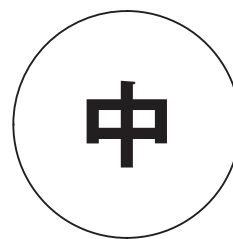
ア 定義 イ 道義 ウ 義足 エ 義憤 オ 正義

(4) 傍線部④「彼女の言葉が救いの神のように思える」とあるが、この心情に近い意味を持つことわざとして最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア 鬼に金棒 イ 渡りに船 ウ 地獄で仏 エ 濡れ手で粟 オ ひょうたんから駒

(5) 「B」「C」に入る語句の組み合わせとして最も適当なものを次のア～オの中から選び、記号で答えよ。

ア	B	買う	C	約束する
イ	B	走る	C	結婚する
ウ	B	遊ぶ	C	勉強する
エ	B	歩く	C	我慢する
オ	B	帰る	C	運動する



令和7年度（2025年度）

中学校入学試験問題

算 数

(60分)

注 意

「始め」の合図があるまでは問題を開いてはいけません。

- 1 「始め」という合図で始め、「やめ」という合図ですぐにやめなさい。
- 2 問題は1ページから8ページまでです。
- 3 解答を始める前に、まず、解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
受験番号は5桁^{けた}です。算用数字で横書きにしなさい。
- 4 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。解答欄^{らん}以外に書かれたものは採点の対象となりません。
- 5 質問や用があるときは、声を出さずに静かに手をあげなさい。
問題の内容についての質問は受け付けません。
- 6 分度器、定規、コンパス、計算機類の使用は認めません。
- 7 比で答えるときは、最も簡単な整数の比にしなさい。
- 8 分数で答えるときは、約分して最も簡単な形にしなさい。
- 9 円周率を用いるときは、3.14として計算しなさい。
- 10 角すいや円すいの体積は、「底面積×高さ÷3」で計算しなさい。

1

下の に当てはまる数や番号を答えよ。

(1) $0.7 \times 1\frac{3}{7} - 1.4 \times \left(3.75 - \frac{5}{7}\right) \div \frac{17}{3} =$

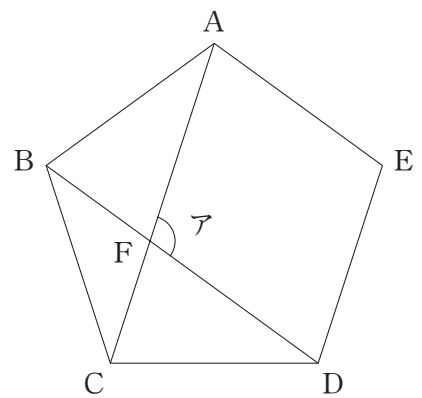
(2) $\left(1.1 - \text{}\right) \times 0.6 \div 0.24 = 0.75$

(3) 1 から 5 までの 5 つの数字のうち、ちょうど 2 種類の数字を使ってできる 3 桁の整数は 個ある。

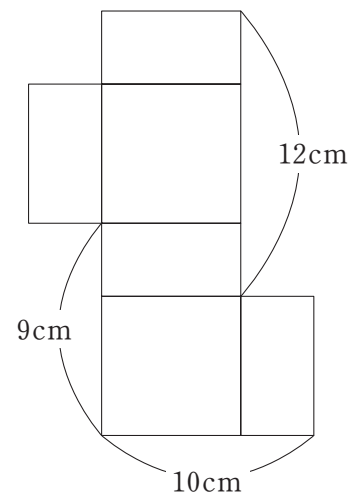
(4) $\frac{21}{8}$ と $\frac{35}{12}$ のどちらで割っても整数となる分数のうち最小の数は である。

(5) 長さ 130 m, 秒速 14 m の列車が m のトンネルを通過するのに 30 秒かかる。

- (6) 右の図の正五角形 ABCDE において、線分 AC と BD の交点を F とする。
このとき角アの大きさは 度である。

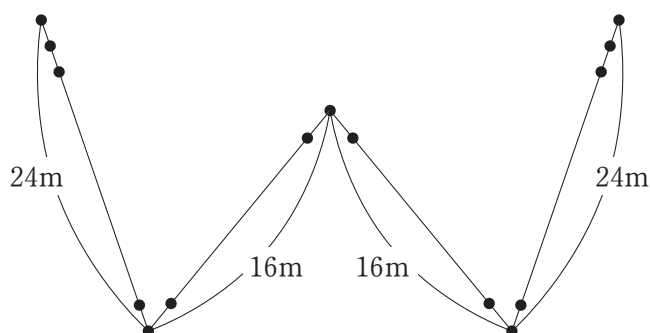


- (7) 右の図は、四角柱の展開図とする。
組み立てたときの体積は cm^3 である。



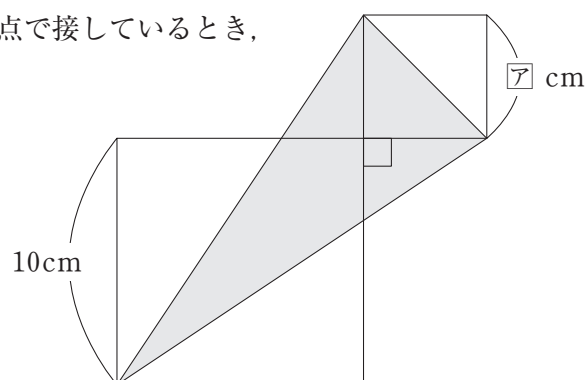
- (8) 5 人の身長のうち、ある 3 人の平均身長は 159 cm で、残り 2 人の平均身長は 5 人の平均身長より 3 cm 高い。5 人の平均身長は cm である。

- (9) 下の図のように生徒たちが W の形に並ぶ。2 m 間かくで ● には必ず人が立つものとして生徒が並ぶとすると、生徒は 人必要である。



- (10) 右の図のように長さの違う 2 つの正方形が 1 点で接しているとき、色のついた部分の面積が 48 cm^2 となった。

にあてはまる数は cm である。



- (11) ある時刻に始まる会議に A は B より 9 分遅れて着き、C より 10 分早く着いた。D は C より 16 分早く着いたので、会議の始まる 10 分前に着くことができた。次の①～⑤のうち、正しいものをすべて選び、番号で答えると である。

- ① A は D よりも早く着いた
- ② A は会議の 5 分前に着いた
- ③ C は会議に 6 分遅刻した
- ④ D は B よりも 3 分遅れて着いた
- ⑤ A は会議に遅刻した

- (12) 「それぞれの桁^{けた}の数を並びかえてできる最大の数から最小の数を引く」という計算をカプレカ操作という。3桁の整数に対してカプレカ操作をくり返すと、0 または 495 となる。

この 495 を 3 桁のカプレカ数という。また、カプレカ操作を繰り返す中で 0 が含まれた場合、上の位に 0 を配置して計算をおこなうものとする。

例えば、400 では

$$400 - 004 = 396 \text{ (004 は 4 として計算する)}$$

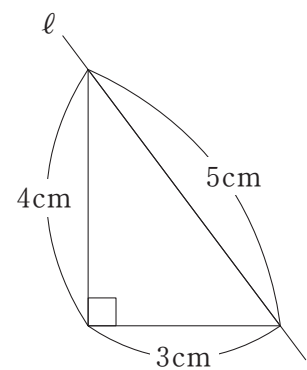
$$963 - 369 = 594$$

$$954 - 459 = 495$$

$$954 - 459 = 495$$

となる。2025 をもとに 4 桁のカプレカ数を求めると である。

- (13) 右の図の直角三角形を直線 ℓ を軸に 1 回転してできる立体の体積は cm^3 である。



2

みなさんは「エジプト分数」を知っていますか？ 簡単に言うと「ある分数をいくつかの異なる単位分数（分子が1の分数）の和として表したものを」をエジプト分数と言います。

例えば、 $\frac{11}{16}$ は $\frac{11}{16} = \frac{1}{2} + \frac{1}{6} + \frac{1}{48}$ のように、3つの単位分数の和で表すことができます。

では、 $\frac{3}{5}$ をエジプト分数で表すとどうなるでしょうか。一緒に考えてみましょう。

$\frac{3}{5}$ より小さい分数の中で最も大きい単位分数を考えます。それは $\frac{1}{\boxed{\text{ア}}}$ なので、

$\frac{3}{5} = \frac{1}{\boxed{\text{ア}}} + \frac{1}{\boxed{\text{イ}}}$ というエジプト分数で表すことができます。

上の方法のように、「その数よりも小さい最大の単位分数を繰り返し調べ単位分数の和で表す」ことを「標準分解」と呼ぶことにします。標準分解し $\frac{1451}{2100}$ をエジプト分数で表した場合、 $\frac{1451}{2100} = \boxed{\text{ウ}}$ となります。

- (1) $\boxed{\text{ア}}$, $\boxed{\text{イ}}$ にあてはまる数を答えよ。
- (2) $\boxed{\text{ウ}}$ にあてはまるエジプト分数の式を答えよ。

また、単位分数の和で表す方法は1通りであるとは限りません。例えば、 $\frac{1}{4}$ を異なる2つの単位分数の和によるエジプト分数として表すことを考えてみましょう。つまり、 $\frac{1}{4} = \frac{1}{\bigcirc} + \frac{1}{\triangle}$ ($\bigcirc < \triangle$) と表すことを考えます。 $\frac{1}{\bigcirc}$ は $\frac{1}{4}$ よりも小さく半分の $\frac{1}{8}$ より大きいことを考えると、整数 $\bigcirc$ の可能性は5, 6, 7の3通りありますが、実際に $\triangle$ を求めようとすると ($\bigcirc, \triangle$) の組は (5, 20), (6, 12) の2通りあることが分かり、 $\frac{1}{4} = \frac{1}{5} + \frac{1}{20}$, $\frac{1}{4} = \frac{1}{6} + \frac{1}{12}$ と $\frac{1}{4}$ をエジプト分数で表す方法は2通りとなります。

上の方法のように、 $\frac{1}{12}$ を異なる2つの単位分数の和によるエジプト分数の表し方を調べると全部で7通りあります。この中で異なる2つの単位分数の差が最も小さい数の組み合わせで表した式は $\frac{1}{12} = \boxed{\text{エ}}$ となります。

- (3) $\boxed{\text{エ}}$ にあてはまるエジプト分数の式を答えよ。

3

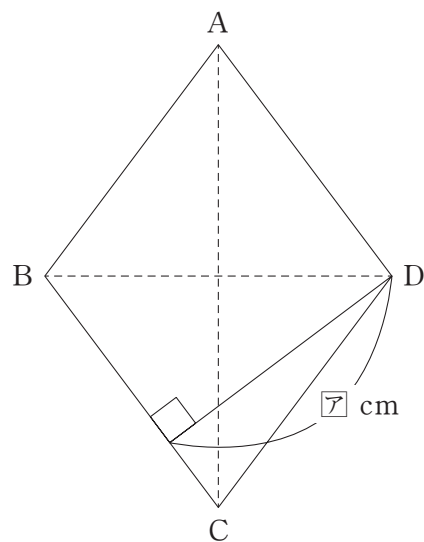
ある商品の仕入れ値は，500 個までは 1 個 750 円，500 個を超える分は 1 個 700 円である。仕入れ値全体の 2 割の利益を見込んで全ての商品に同額の定価を付ける。仕入れた商品は全て販売できたものとして，次の問いに答えよ。

- (1) 商品を 600 個仕入れた時の定価は 1 個何円か。
- (2) 110,000 円の利益を出すためには，何個販売すればよいか。
- (3) 1,000 個仕入れて定価で販売したが，売れ残りが出たので途中から定価の $\frac{2}{3}$ の値段で販売したところ全て販売できた。このときの利益が 130,500 円だったとすると，定価で販売した商品は何個か。

4

【図 1】の四角形 ABCD は 1 辺の長さが 5 cm のひし形で、対角線の長さは $AC = 8$ cm, $BD = 6$ cm である。

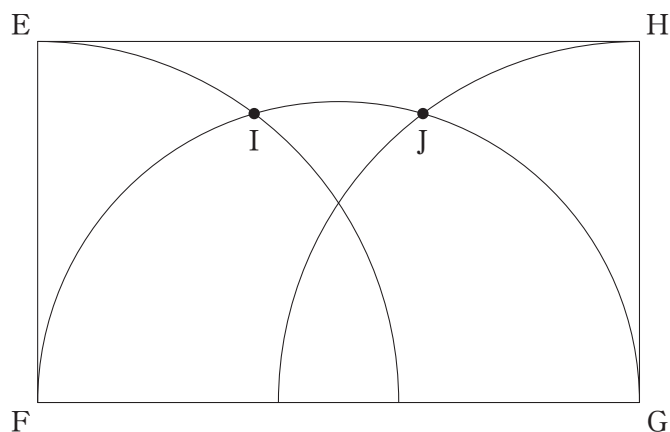
- (1) ア にあてはまる数を求めよ。



【図 1】

【図 2】の四角形 EFGH は $EF = 30$ cm, $EH = 50$ cm の長方形である。四角形 EFGH の内部に図のように EF, GH を半径とするおうぎ形をかき、さらに FG を直径とする半円をかく。そのときにできた交点を図のように I, J とするとき、次の各問いに答えよ。

- (2) 線分 IJ の長さを求めよ。
- (3) 台形 FIJG の面積を求めよ。

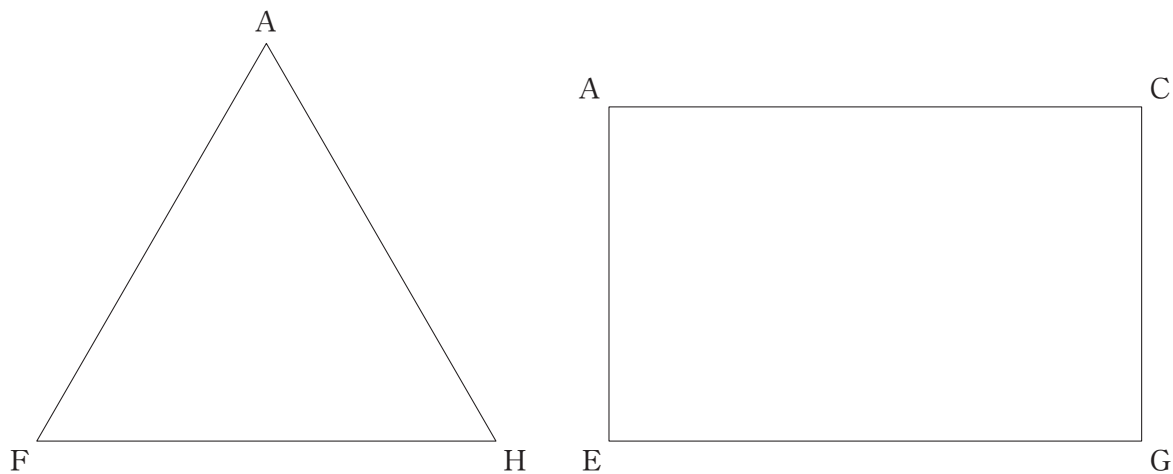


【図 2】

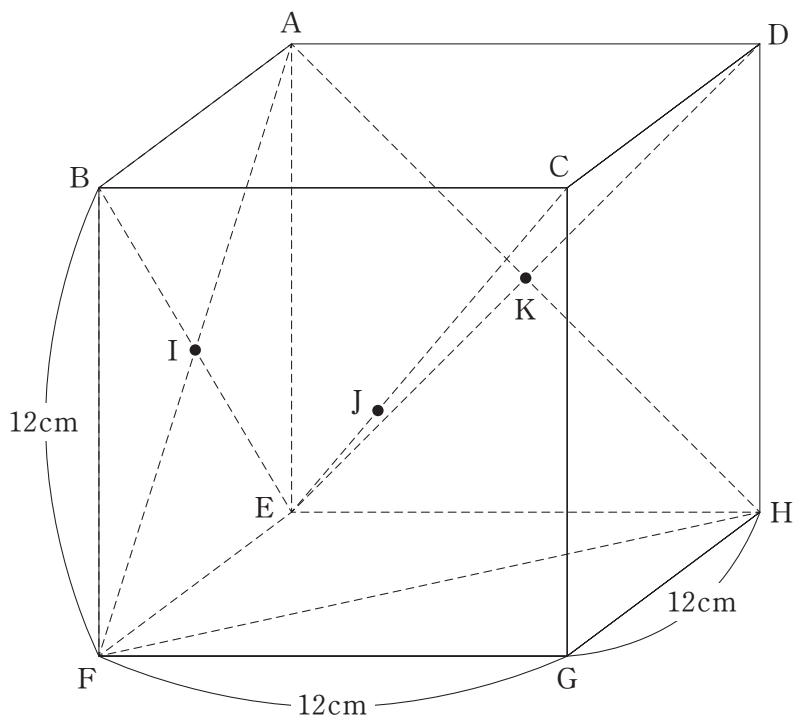
5

1 辺が 12 cm の立方体 $ABCD-EFGH$ の内部にある四角すい $E-ABCD$ を平面 AFH で切った切断面を四角形 $AIJK$ とする。四角すい $E-AIJK$ の体積を考えると、次の問いに答えよ。

- (1) 三角すい $E-AFH$ の体積を求めよ。
- (2) 四角形 $AIJK$ と三角形 AFH の面積比を求めよ。必要であれば、以下の図を使用してよい。



- (3) 四角すい $E-AIJK$ の体積を求めよ。



受	験	番	号
氏	名		

中学校 算数 (60分)

1

(1)		(2)		(3)	個
(4)		(5)	m	(6)	度
(7)	cm ³	(8)	cm	(9)	人
(10)	cm	(11)		(12)	
(13)	cm ³				

2

(1)	ア	イ	(2)	(3)
-----	---	---	-----	-----

3

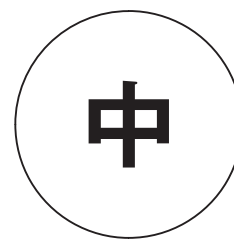
(1)	円	(2)	個
(3)			
(答) _____ 個			

4

(1)		(2)	cm	(3)	cm ²
-----	--	-----	----	-----	-----------------

5

(1)	cm ³	(2)	:	(3)	cm ³
-----	-----------------	-----	---	-----	-----------------



令和7年度（2025年度）

中学校入学試験問題

社 会

（40分）

注 意

「始め」の合図があるまでは問題を開いてはいけません。

- 1 「始め」という合図で始め、「やめ」という合図ですぐにやめなさい。
- 2 問題は1ページから14ページまでです。
- 3 解答を始める前に、まず、解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
受験番号は5桁です。算用数字で横書きにしなさい。
- 4 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。解答欄以外に書かれたものは採点の対象となりません。
- 5 文章で答える問題は、句読点も1字とする。
- 6 質問や用があるときは、声を出さずに静かに手をあげなさい。
問題の内容についての質問は受け付けません。

1

AさんとBさんは、夏休みの旅行計画を立てる際に、日本各地の名物料理や特産品を調べ、地方ごとにカードにまとめた。カードを見て、あとの各問に答えよ。

【カードⅠ】

・①北海道…ジンギスカン

・北海道…石狩鍋

・北海道…②海鮮丼

著作権の関係で
写真を掲載することが
できません。

【カードⅡ】

・③山形県…芋煮

・宮城県…ずんだ餅

・秋田県…きりたんぽ



【カードⅢ】

東京都…江戸前寿司

東京都…深川めし

④千葉県…なめろう



【カードⅣ】

⑤石川県…じぶ煮

(⑥) 県…信州そば

岐阜県…飛驒牛

著作権の関係で
写真を掲載することが
できません。

【⑦カードⅤ】

⑧三重県…てこねずし

⑨奈良県…奈良漬け

和歌山県…うめ

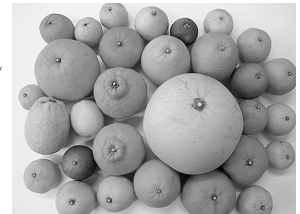


【カードⅥ】

広島県…牡蠣料理

⑩香川県…讃岐うどん

⑪愛媛県…みかん



【カードⅦ】

⑫福岡県…もつ鍋

⑬長崎県…ちゃんぽん

沖縄県…さとうきび



問1 下線部①について、(1)～(2)の間に答えよ。

(1) 北海道にある洞爺湖や屈斜路湖は火山活動によってできた湖である。このような湖を何というか、カタカナで答えよ。

(2) 次の表は、北海道で生産が盛んな米、じゃがいも、たまねぎ、にんじんの生産量、豚の飼養数上位5都道府県についてまとめたものである。Ⅰ～Ⅲの組み合わせとして正しいものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

表

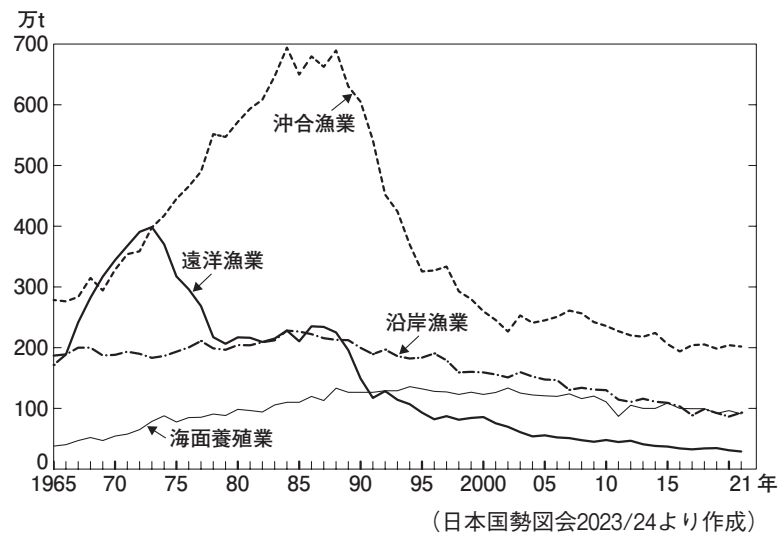
	米(トン)		じゃがいも(トン)		たまねぎ(トン)		にんじん(トン)		豚(頭)	
1	新潟	591,700	Ⅰ	1,930,000	Ⅰ	749,500	Ⅰ	156,900	Ⅱ	1,153,000
2	Ⅰ	540,200	長崎	85,000	兵庫	97,800	千葉	111,800	宮崎	818,200
3	秋田	458,200	Ⅱ	83,900	佐賀	97,600	徳島	49,400	Ⅰ	759,600
4	山形	359,300	茨城	44,600	長崎	29,900	Ⅲ	35,100	群馬	593,700
5	宮城	344,700	千葉	28,300	愛知	24,300	長崎	32,700	千葉	588,400

(農林水産省作物統計・畜産統計2023年より作成)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
Ⅰ	鹿児島	鹿児島	青森	青森	北海道	北海道
Ⅱ	青森	北海道	鹿児島	北海道	鹿児島	青森
Ⅲ	北海道	青森	北海道	鹿児島	青森	鹿児島

問2 下線部②に関連して、次の図は日本における漁業種類別生産量の推移をまとめたものである。図の読み取りに関して説明した次のA～Cの文のうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えよ。

図



- A 沖合漁業は、1990年以降、毎年減少し続けている。
 B 遠洋漁業で最も多く生産量をあげていたのは、1973年である。
 C 海面養殖業の生産量は、沿岸漁業の生産量を1度も上回ったことがない。

- ア Aのみ イ Bのみ ウ Cのみ エ A・B
 オ A・C カ B・C キ A・B・C ク なし

問3 下線部③について、山形県に関して述べたA・Bの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- A さくらんぼの収穫量（2023年）は上位5都道府県に入っている。
 B 東北三大祭りの1つである竿灯まつりが開催される。

- ア Aー正 Bー正 イ Aー正 Bー誤 ウ Aー誤 Bー正 エ Aー誤 Bー誤

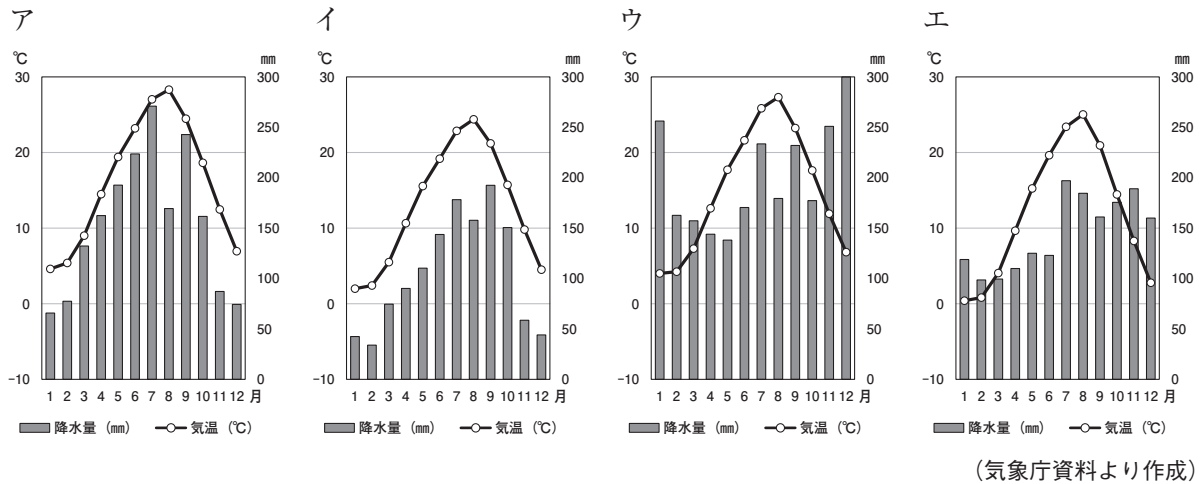
問4 下線部④について、次の表は、千葉県、東京都、和歌山県、沖縄県に関して産業別人口比率と昼夜間人口比率（昼間人口÷夜間人口×100）を示したものである。千葉県を示しているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

表 (％)

	産業別人口比率（2022年）			昼夜間人口比率 （2020年）
	第1次産業	第2次産業	第3次産業	
ア	8.3	22.5	69.2	98.4
イ	0.3	14.3	85.5	119.2
ウ	2.1	19.1	78.8	88.3
エ	3.4	14.7	81.9	100.0

（データでみる県勢2024より作成）

問5 下線部⑤について、次のア～エは石川県・秋田県・宮城県・岐阜県の各県庁所在地の雨温図である。石川県の県庁所在地の雨温図として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。



問6 （ ⑥ ）に入る適語を答えよ。

問7 下線部⑦について、近畿地方にある阪神工業地帯に関して述べた次のA～Cの文のうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えよ。

- A かつての官営の製鉄所の跡地に自動車工場が進出している。
 B 日本の工業地帯・工業地域の中で製造品出荷額（2020年）が1位である。
 C 東大阪市は中小企業が多く、様々な製造業の工場が集積する町である。

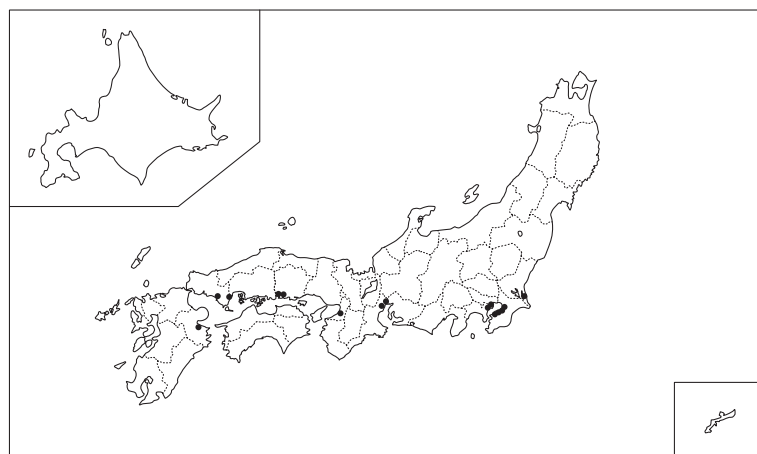
- ア Aのみ イ Bのみ ウ Cのみ エ A・B
 オ A・C カ B・C キ A・B・C ク なし

問8 下線部⑧について、三重県には次のメモで示す施設があり、次の図はその施設の分布を示したものである。メモと図が示す施設は何か、答えよ。

メモ

企業がお互いに生産性の向上のために原料・燃料・工場を結び付けた生産施設が集まった地域のこと

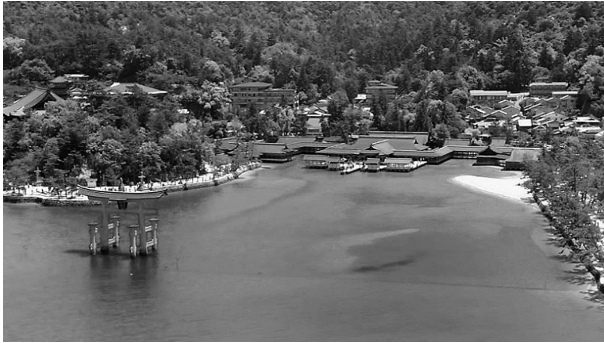
図



（日本国勢図会2023/24より作成）

問9 下線部⑨について、奈良県にある観光名所として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア



イ



ウ

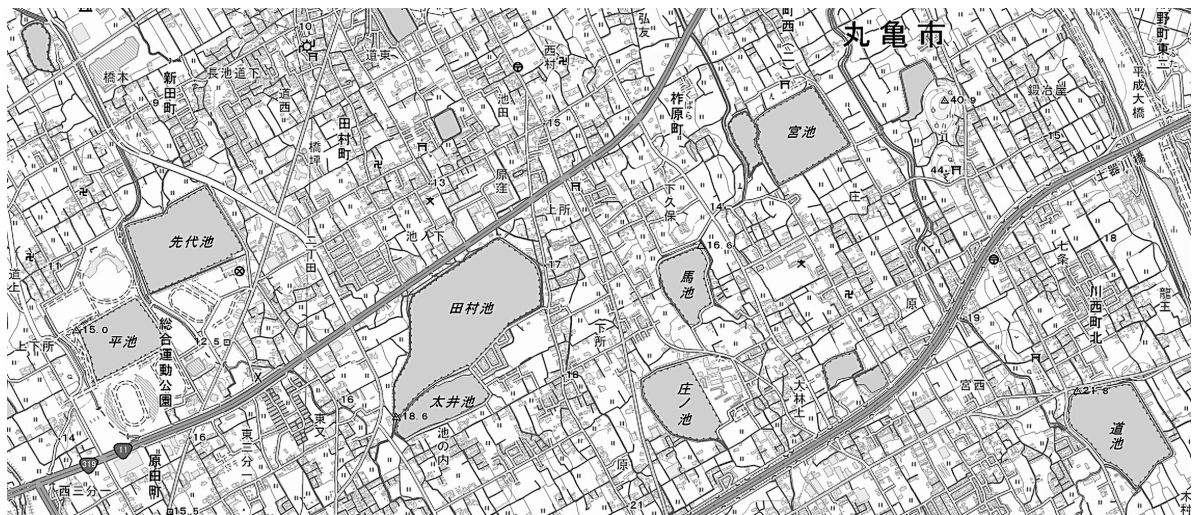


エ



問10 下線部⑩について、香川県では、次の地図のようなため池がみられる。ため池の役割の説明をした文中の（ A ）・（ B ）に入る適語の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

地図



(地理院地図より)

香川県は、年間を通して降水量が（ A ）、古くから（ B ）用水をため池に貯めて、節水しながら（ B ）を行ってきた。

ア Aー多く Bー農業

イ Aー多く Bー工業

ウ Aー少なく Bー農業

エ Aー少なく Bー工業

問11 下線部⑪について、愛媛県には原子力発電所がある。原子力発電所の立地に関して述べた文として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 人口密集地から離れた場所で冷却水が得やすい沿岸部に建設される。
- イ 大量の水を利用するために山間部のダム周辺に建設される。
- ウ 電力需要の多い工業地域や大都市周辺に建設される。
- エ 風の力が安定して得られる場所に建設される。

問12 下線部⑫について、福岡県にひろがる筑紫平野で多くみられる人工の水路のことを何というか、カタカナで答えよ。

問13 下線部⑬について、長崎県は火山の噴火や豪雨による被害を受けた経験がある。このような災害が発生した際の被害の軽減や防災のために使用する目的でつくられた地図を何というか、カタカナで答えよ。

問14 次の表は日本の各地方別面積と人口密度についてまとめたものである。A～Cの組み合わせとして正しいものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

表

	面積 (km ²)	人口密度 (人/km ²)
カード I	78,421	65.5
A	66,948	125.9
カード IV	66,807	312.6
カード VI	50,724	212.0
B	44,512	316.9
C	33,126	667.0
カード III	32,433	1,342.3

(日本国勢図会2023/24より作成)

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ
A	カード II	カード II	カード V	カード V	カード VII	カード VII
B	カード V	カード VII	カード II	カード VII	カード II	カード V
C	カード VII	カード V	カード VII	カード II	カード V	カード II

- 1 ①古墳時代、日本に中国・朝鮮半島から移住してきた②渡来人は多くの進んだ技術をもたらした。特定の職能を持った一族には、大王から職務と地位が与えられた。渡来人の知識と技術を利用して、勢力を大きく伸ばしたのが蘇我氏だった。蘇我氏は聖徳太子と協力して、役人の心構えを示した（③）や、役人の位を12に区分し才能ある人材を登用した冠位十二階などの政治改革をおこなった。

問1 下線部①について、古墳に関して述べた次のA・Bの文の正誤の組み合わせとして正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

A 日本最大の前方後円墳は箸墓古墳である。

B 古墳の周辺には、土偶が置かれていた。

ア Aー正 Bー正 イ Aー正 Bー誤

ウ Aー誤 Bー正 エ Aー誤 Bー誤

問2 下線部②について、渡来人が4～6世紀に伝えたものとして誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 儒教 イ 時計 ウ 鉄器 エ 漢字

問3 （③）に入る適語を答えよ。

- 2 奈良時代、伝染病の流行としばしば起こるききんに人々は苦しんでいた。こうした中で、④仏教の力で国を守り、不安を取り除こうとする動きが起こり、多くの人々が仏教を広めることに尽力した。農民には厳しい税の負担が課せられ、中央・地方の行政実務・財政は多くの役人たちによって管理された。農民の中には、厳しい税から逃れるために⑤土地を捨てて、逃亡する者も多かった。

問4 下線部④について、奈良時代の仏教に関して述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 聖武天皇は国分寺・国分尼寺を全国につくらせた。

イ 光明皇后が孤児・病人を収容する施設をつくらせた。

ウ 行基は社会事業を行い、大仏造立にも貢献した。

エ 鑑真は仏教の発展に寄与し、東大寺造営を進言した。

問5 下線部⑤について、土地に関する次の史料1～3から読み取れる内容A～Cの文のうち、正しいものはどれか。最も適当なものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えよ。なお、史料はわかりやすく書き改めている。

〔史料1〕 口分田の支給は、男子に二段（女子には、その三分の一を減らした分）を与える。五歳以下の者にはこれを与えない。

〔史料2〕 最近人口がだんだんと増加し、口分田とする土地が不足してきました。そこでお願いなのですが、国中に奨励して田地を開墾させようと思います。そして新しく溝や池をつくり開墾するものがあれば、その面積の大小に関わらず、三代にわたって私有を許可しようと思います。もし、旧来の溝や池を使用して開墾したのであれば、本人一代だけに私有を許可しようと思います。

〔史料3〕 墾田は723年に出された三世一身法により、期限がくると、班田収授のときと同じように回収される。それで百姓は怠けてしまい、土地を開墾しても、また荒れてしまうとのことである。今後は、墾田は自由に私有の財産とし、三世一身法によらず、みな永久に回収しないことにする。開墾を許可する限度は、親王の一品、官人で一位のものには五百町……ただし位が下のものは十町とする。

- A 史料1によると、口分田は原則として、六歳以上の者に支給されている。
 B 史料2によると、旧来の池を使って新しく土地を開墾した場合は、三代にわたって私有が許可された。
 C 史料3によると、開墾した土地は永久に私有できるようになり、開墾する土地の広さに限度はなかった。

- ア Aのみ イ Bのみ ウ Cのみ エ A・B
 オ A・C カ B・C キ A・B・C ク なし

3 平安時代の終わりには、各地で争いが起き、⑥朝廷を悩ませていた。そうした中で、都の武官や地方の有力者たちは弓矢や騎馬などの武芸を身につけ、武士と呼ばれるようになった。⑦鎌倉幕府の家来になることを誓った武士は（⑧）と呼ばれ、御恩と奉公の関係により、強い主従関係にあった。

問6 下線部⑥について、天皇の位を譲って、上皇になったあとも国政の中心を担う院政を行った人物として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 白河上皇 イ 醍醐上皇 ウ 鳥羽上皇 エ 後鳥羽上皇

問7 下線部⑦について、鎌倉幕府の出来事に関して述べたX～Zの各文を古いものから順に並べ替えたものとして正しいものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

X 朝廷の監視のため、六波羅探題が京都に設置された。

Y 武家の法として、御成敗式目が制定された。

Z 弘安の役で、日本は元軍に攻撃された。

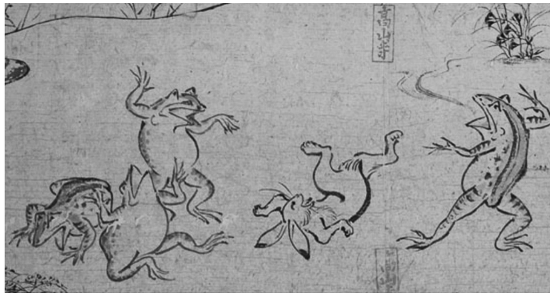
- ア X→Y→Z イ X→Z→Y ウ Y→X→Z
 エ Y→Z→X オ Z→X→Y カ Z→Y→X

問8 （⑧）に入る適語を答えよ。

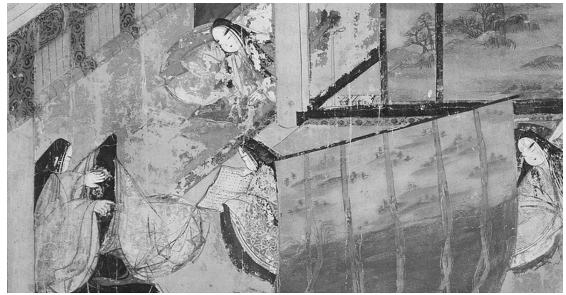
- 4 ⑨室町時代になると、日本は朝貢形式による⑩日明貿易を始め、幕府は貿易によって莫大な利益を得ることとなった。国内では、手作業で桶・傘・下駄などが多く製造されるようになり、製造を担った人々は職人と呼ばれた。都市の中には、富裕な商工業者たちが自治組織をつくって、運営がおこなわれたところもあった。京都では、(⑪) が中心となって市政を運営し、一度中止となった祇園祭も彼らによって、再開された。

問9 下線部⑨について、室町時代の作品として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア



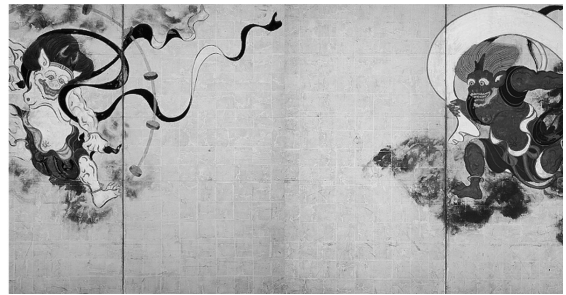
イ



ウ



エ



- 問10 下線部⑩について、当時、日本以外にも、明と朝貢貿易をおこなっている国があった。次の史料は、その国の王の命令で作られた鐘に刻まれた文章である。(X)に入る国名を2字で答えよ。

史料

(X) 国は南海の恵まれた地にある。朝鮮の優れたところを集め、明と日本と非常に親密な関係にある。この二国の間に出現した理想の島である。船をあやつって万国の架け橋となり、外国産の貴重な品々がいたるところに満ちている。

- 問11 (⑪) には、京都の裕福な商工業者で自治をした人々を示す語句が入る。(⑪) に入る適語を答えよ。

- 5 江戸時代は、260年間にわたり徳川氏が支配する長期政権となった。長期政権を可能とした背景には、幕府がおこなった複数の⑫政治改革が関係している。また、江戸時代は人々の生活が安定し、日用品の生産や加工を進める動きが各地に広がり、多くの⑬伝統工芸品が職人によって生産されるようになった。

問12 下線部⑫について、江戸時代には3度の大きな改革がおこなわれた。次のA～Cはそれぞれの改革の内容を示したものである。それぞれの改革の内容と改革がおこなわれた時代の組み合わせとして正しいものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

- | | | |
|------------------|------------------|-------|
| A 囲米の制 | B 人返しの法 | C 目安箱 |
| ア A－享保 B－寛政 C－天保 | イ A－享保 B－天保 C－寛政 | |
| ウ A－寛政 B－享保 C－天保 | エ A－寛政 B－天保 C－享保 | |
| オ A－天保 B－享保 C－寛政 | カ A－天保 B－寛政 C－享保 | |

問13 下線部⑬について、伝統工芸品のうち、酒井田柿右衛門による赤絵の上絵付で有名な陶磁器として正しいものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 美濃焼 イ 有田焼 ウ 九谷焼 エ 瀬戸焼

- 6 明治時代になると、⑭不平等条約の改正と進んだ政治や社会の視察のために、外国へ⑮岩倉使節団が送られた。また、身分制度が改められ、職業や住む場所が自由に選べるようになった。第二次世界大戦後は産業が急速に発展した。家庭では電化製品が広まり、(⑯)と呼ばれる白黒テレビ・電気冷蔵庫・電気洗濯機が人気を博し、人々の生活は豊かになっていった。

問14 下線部⑭について、不平等条約の改正のうち、関税自主権の完全回復を実現させた日本の外相は誰か、答えよ。

問15 下線部⑮について、岩倉使節団で欧米へ派遣された人物の功績に関して述べた文として誤っているものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 津田梅子は、日本の女子教育発展に貢献した。
イ 伊藤博文は、初代内閣総理大臣に就任した。
ウ 木戸孝允は、民撰議院設立の建白書を提出した。
エ 大久保利通は、内務卿に就任した。

問16 (⑯)に入る適語を答えよ。

3

Aさんはインターネットを使って、2024年に起きた出来事に関する調べ学習をおこなった。下の図はAさんが調べ学習をおこなった際に使ったポータルサイトである。図を見て、あとの各問に答えよ。

図

Woog!e

ウェブ
画像
動画
ニュース
他

🔍 検索

最近の主要ニュース

- ・社会: ① お札のデザインが新しくなった
- ・金融: 日銀が(②)金利政策解除で17年ぶりの利上げを実施した
- ・経済: ③ 国内総生産(名目)が600兆円を超えた
- ・政治: ④ 内閣が変わった
- ・司法: ⑤ 裁判員制度が開始されてから15年が経過した
- ・国際: ⑥ アメリカ大統領選挙がおこなわれた

問1 下線部①について、次のア～エは、Aさんが「お札 日本 肖像画 人物」という検索ワードで画像検索した際に出てきた画像である。ただし、1つだけは日本のお札の肖像画となっていない人物の画像が含まれていた。日本のお札の肖像画となっていない人物を、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア



大隈重信

イ



渋沢栄一

ウ



伊藤博文

エ



新渡戸稲造

問2 (②) に入る適語を答えよ。

問3 下線部③について、国内総生産に関して調べたAさんは、国内総生産を示すアルファベット3字があることを知った。国内総生産を示すアルファベット3字は何か、答えよ。

問4 下線部④について、Aさんが内閣に関して記載した次のⅠ～Ⅲの文のうち、正しく述べているものはどれか。最も適当なものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えよ。

- Ⅰ 天皇は内閣総理大臣の指名ができるが、内閣総理大臣の任命はできない。
- Ⅱ 衆議院議員は国务大臣になれるが、参議院議員は国务大臣にはなれない。
- Ⅲ 衆議院は内閣不信任決議ができるが、参議院は内閣不信任決議ができない。

- ア Ⅰのみ イ Ⅱのみ ウ Ⅲのみ エ Ⅰ・Ⅱ
- オ Ⅰ・Ⅲ カ Ⅱ・Ⅲ キ Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ク なし

問5 下線部⑤について、裁判員制度に関して調べていたAさんは、日本弁護士連合会のホームページにたどり着いた。次の資料は、裁判員制度施行15周年を迎えた際の日本弁護士連合会会長談話の一部である。資料から読み取れる内容について説明した文として、最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

資料

裁判員制度が施行されて15年を迎えました。この間、12万人を超える市民が裁判員・補充裁判員に選任され、約1万6000人の被告人が裁判員裁判による判決の言渡しを受けました。この15年を通して、制度は安定的に運用され、社会に定着してきたと言えます。裁判員裁判においては、直接主義・口頭主義に基づく公判審理が相当程度実現しており、刑事裁判が活性化されていることは、高く評価すべきものです。

一方で、刑事司法については様々な深刻な課題が残されています。裁判員制度の導入に当たっては、制度の対象事件以外においても、供述調書に偏重した裁判から直接主義・口頭主義に基づく裁判への変革が促され、捜査についても、自白獲得に偏重した取調べの在り方に変容をもたらすことが期待されていました。しかしながら、依然として黙秘権を侵害するような、違法・不当な取調べが後を絶ちません。

また、裁判員制度とともに導入された公判前整理手続については、同手続の実施により集中審理方式による充実した公判審理が迅速に行われることが期待されましたが、その期待とは裏腹に、公判前整理手続ひいては審理期間の長期化という問題が生じています。この課題を解決するためには、現在のような段階的な証拠開示ではなく全面的な証拠開示を実現し、被告人側が速やかに防御準備をできるようにすることが必要不可欠です。さらに、無罪を主張し又は黙秘権を行使している被告人が保釈されず、長期間にわたり身体拘束され続けるという「人質司法」の問題も、公判前整理手続の長期化により深刻なものとなっています。身体拘束により「自白」を強要するような保釈の運用は、直ちに改められるべきです。

裁判員制度が社会に定着してきた一方で、裁判員選任手続における辞退率は年々上昇し、2023年では約67%にも及んでいます。多様な市民の価値観を刑事裁判に反映するためには、対象事件の拡大に加えて、司法制度の重要性や市民参加の意義について国民に理解を求めるとともに、裁判員を務めるための休暇の制度化等の社会環境の整備が不可欠です。また、2022年には、裁判員の対象年齢が18歳以上に引き下げられました。裁判に参加する市民の年齢層が拡大したことには積極的意義がありますが、18歳、19歳という若年層の拡大であることを踏まえて、学校教育の場での情報提供や環境整備の取組が必要です。

(2024年5月21日 日本弁護士連合会 HP)

- ア 裁判員制度が施行されてからの15年は、民事裁判のみで裁判員裁判がおこなわれた。
- イ 裁判員制度対象事件では、黙秘権は認められていない。
- ウ 裁判員制度が社会に定着してきたため、裁判員選任手続における辞退率は年々下降している。
- エ 裁判員制度施行時より、裁判員対象年齢は18歳以上であった。
- オ 裁判員制度とともに、公判前整理手続が導入された。

問6 下線部⑥について、次のレポートはAさんがアメリカの大統領を選出する仕組みに関してまとめたものである。さらに、Aさんはレポートを基にして、アメリカの大統領を選出する仕組みを説明するフローチャートとメモを作成した。Aさんが作成したフローチャートⅠ～ⅢとメモⅣ～Ⅵの組み合わせとして最も適当なものを、次のア～ケの中から1つ選び、記号で答えよ。

レポート

アメリカの大統領を選出する過程は、【党内手続き】と【本選挙】に分かれて行われる。

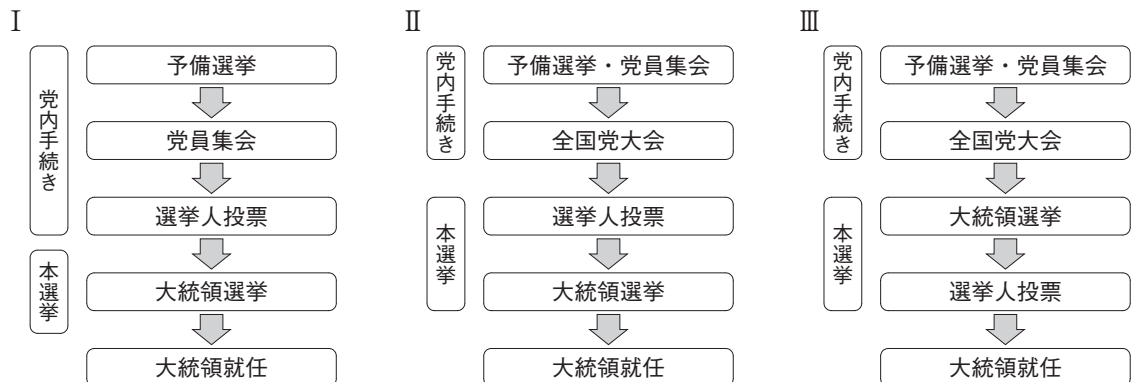
まずは、民主党と共和党がそれぞれの指名候補を争う【党内手続き】。各州で有権者が投票する「予備選挙」と、支持者が集まって挙手などで勝敗を決める「党員集会」が行われ、「全国党大会」に出席する代議員を選出する。州や地域ごとに代議員の数が割り当てられており、代議員の獲得数が最も多かった候補が党の正式指名を得ることになる。多くの州で「予備選挙」・「党員集会」が集中するスーパーチューズデーが重要な節目となる。

「予備選挙」・「党員集会」を経て、各党は7～8月に「全国党大会」を開催する。「全国党大会」では、代議員が投票を行い、候補者を1名に絞る。この投票によって、大統領候補が正式に決定される。さらに、副大統領候補も選出され、党の綱領や政策の方向性も決定される。

次に、両党候補が対決する【本選挙】。11月第1月曜日の次の火曜日に全米で一斉に投票が行われる「大統領選挙」、12月第2水曜日の次の月曜日に「選挙人投票」が行われる。「大統領選挙」では、有権者は大統領候補者ではなく、選挙人を選ぶ。全米50州と首都ワシントンに割り振られた計538人の選挙人の過半数（270人以上）を獲得した候補が大統領に就任する。48州と首都ワシントンでは、勝者総取り方式が採用されており、選挙人の数が多い州での勝利が鍵となる。

「大統領選挙」で国民が選んだ選挙人は、12月第2水曜日の次の月曜日に「選挙人投票」を行い、大統領を選出する。この「選挙人投票」によって、大統領が正式に決まる。

フローチャート



メモ

- Ⅳ 党員集会では、大統領選挙で投票する選挙人を選ぶ。
- Ⅴ 全国党大会が行われる日を、スーパーチューズデーと呼ぶ。
- Ⅵ 大統領選挙では、大多数の州で勝者総取り方式が採用されている。

	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ
フローチャート	I	I	I	II	II	II	III	III	III
メモ	IV	V	VI	IV	V	VI	IV	V	VI

問7 次の会話は、Aさん・Bさん・Cさん・Dさん・Eさんが、2024年に見られた各組織のトップの選任方法について話したものである。各組織のトップの選任方法に関して適切に述べている人物の組み合わせとして、正しいものはどれか。最も適当なものを、次のア～クの中から1つ選び、記号で答えよ。

会話文

Aさん：2024年は、〇×株式会社の東証グロース市場への上場が話題になったね。
Bさん：うん。〇×株式会社の取締役は、株主総会で選任されたみたいだね。
Cさん：いやいや、違うよ。〇×株式会社の取締役は、役員会議で選任されたんだよ。
Aさん：う～ん…BさんとCさんの言うことはどちらが本当なのだろう。

Aさん：2024年は、政治の世界でもトップを選ぶ選挙がおこなわれたね。
Dさん：東京都知事が都民による直接選挙で選ばれたね。
Eさん：日本の内閣総理大臣も国民による直接選挙によって選ばれたね。
Aさん：DさんとEさんの言うことはどちらとも正しいのかな。

- | | | |
|---------------|---------------|-----------|
| ア Bさんのみ | イ Bさん・Dさん | ウ Bさん・Eさん |
| エ Bさん・Dさん・Eさん | オ Cさんのみ | カ Cさん・Dさん |
| キ Cさん・Eさん | ク Cさん・Dさん・Eさん | |

受	験	番	号
氏	名		

中学校 社会 (40分)

1

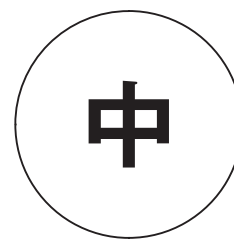
問 1 (1)	湖	
問 1 (2)		
問 2		
問 3		
問 4		
問 5		
問 6	県	
問 7		
問 8		
問 9		
問10		
問11		
問12		
問13		
問14		

2

問 1	
問 2	
問 3	
問 4	
問 5	
問 6	
問 7	
問 8	
問 9	
問10	
問11	
問12	
問13	
問14	
問15	
問16	

3

問 1	
問 2	
問 3	
問 4	
問 5	
問 6	
問 7	



令和7年度（2025年度）

中学校入学試験問題

理 科

（40分）

注 意

「始め」の合図があるまでは問題を開いてはいけません。

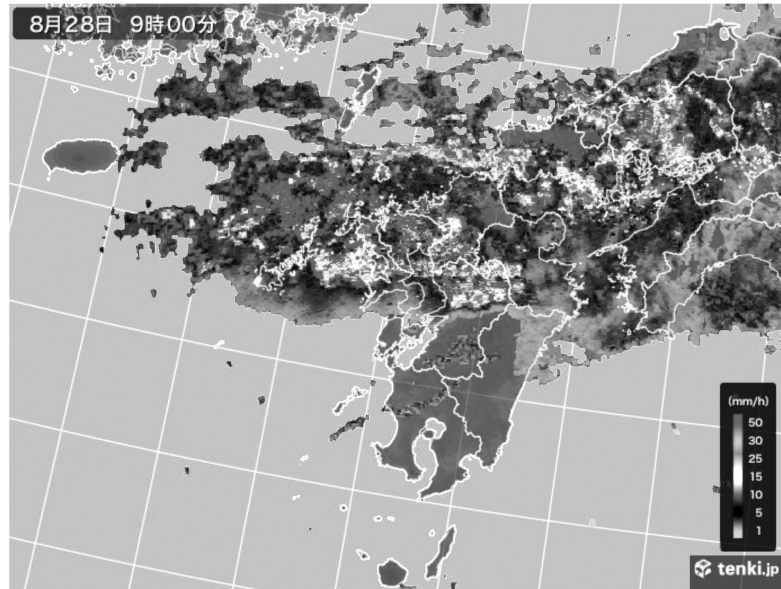
- 1 「始め」という合図で始め、「やめ」という合図ですぐにやめなさい。
- 2 問題は1ページから12ページまでです。
- 3 解答を始める前に、まず、解答用紙に受験番号と氏名を記入しなさい。
受験番号は5桁です。算用数字で横書きにしなさい。
- 4 答えは、すべて解答用紙に記入しなさい。解答欄以外に書かれたものは採点の対象となりません。
- 5 質問や用があるときは、声を出さずに静かに手をあげなさい。
問題の内容についての質問は受け付けません。
- 6 分度器、定規、コンパス、計算機類の使用は認めません。

1

次の文章を読んで、下の各問に答えよ。

令和元年8月28日、佐賀県を中心に九州北部では、図1のように（①）降水帯による記録的な豪雨が発生した。特に佐賀県では、数時間にわたって激しい雨が降り続けた結果、河川の氾濫や土砂災害が多発し、広範囲で甚大な被害が出た。ニュースでは「この豪雨により、一部地域で48時間の総雨量が500ミリを超えるなど、観測史上例を見ない集中豪雨が記録されました。」と報道された。（①）降水帯によって引き起こされた豪雨は、局地的に被害をもたらす。その上（①）降水帯は突発的に発生し、事前に予測することが非常に難しいとされている。

図1 雨雲レーダー



(tenki.jp)

問1 文章中の空欄（①）にあてはまる語句を漢字で答えよ。

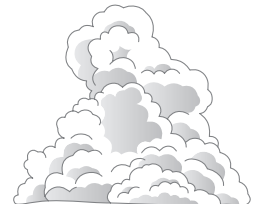
問2 （①）降水帯を形成している主な雲の種類として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 巻雲

イ 層雲

ウ 積雲

エ 積乱雲



問3 次の文は、下線部の意味を表したものである。文中の空欄（②）にあてはまるものとして最も適当なものを、次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えよ。

ある時間内における 1 m^2 あたりに降った雨をためた場合の雨水の（②）である。

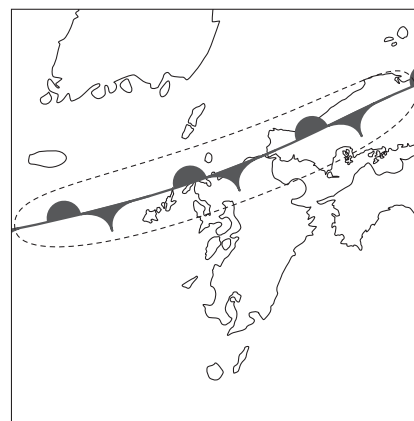
ア 深さが 500 mm

イ 質量が 500 mg

ウ 体積が 500 mL

図2は図1と同じ時間の天気図である。図2の破線で囲まれた部分は、温かい空気（暖気）と冷たい空気（寒気）がぶつかり合うところであり、その境目を前線面という。また、前線面と地面が交わることを前線といい、, を用いて表す。暖気の勢力が寒気よりも強い場合は温暖前線、寒気の勢力が暖気よりも強い場合を寒冷前線、暖気と寒気の勢力がほぼ同じ状態の場合を停滞前線という。また、暖気と寒気が接するときは、寒気が暖気の下にもぐり込む形となる。

図2



(気象庁 HP)

問4 停滞前線の寒気と暖気の様子を示す図として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。ただし、図の矢印の太さは寒気と暖気の勢力を、矢印にはさまれた実線は前線面をそれぞれ表している。

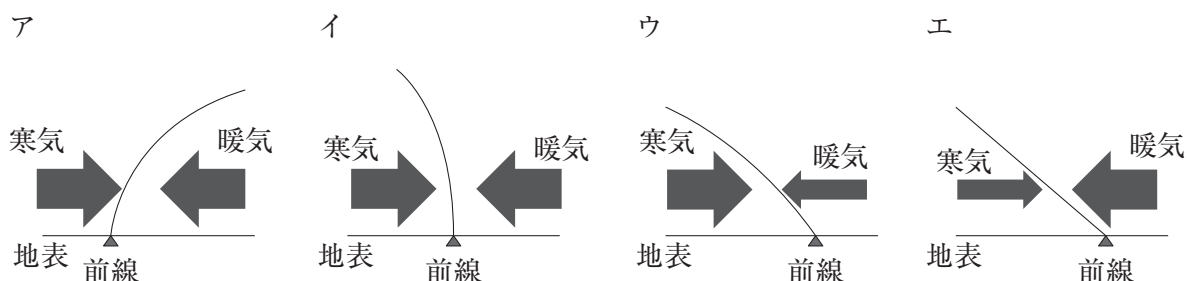
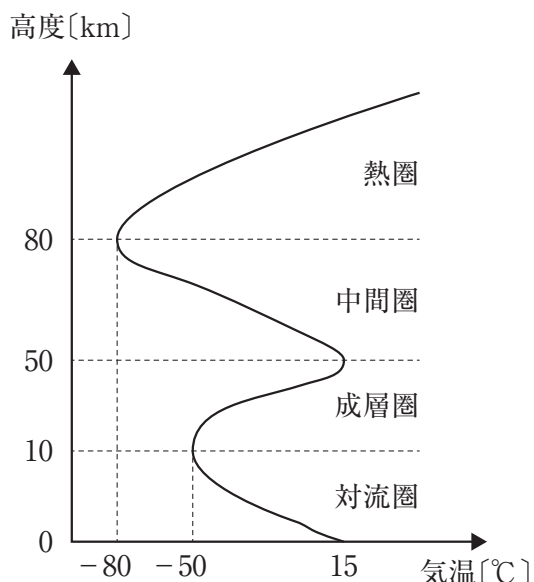


図3は、ある場所における気温と海水面からの高さ（高度）の関係を表したものである。このように、地球を取り巻く大気は高度による気温の変化に基づいて、地表から順に対流圏、成層圏、中間圏、熱圏という層に分けることができる。また、大気中の水蒸気のほとんどは対流圏に存在するため、雲の発達や降水などは、ほぼ対流圏だけで起こる現象である。

問5 次の文章中の空欄（③）と（④）にあてはまる語句と数値をそれぞれ答えよ。

ある空気のかたまりは地表などで暖められると体積が（③）なり、まわりの空気のかたまりに比べて 1 m^3 あたりの質量が小さくなるため上空に上昇していく。図3より、高度 10 km 程度までは 100 m あたり約（④）℃ずつ気温が下がるため、空気のかたまりに含まれている水蒸気が水滴や氷へと変化し、雲ができる。

図3



問6 図4のように、対流圏でできた積乱雲の雲の最も高い部分は、対流圏と成層圏の境界面にそって平らに広がることが多い。対流圏でできた雲が成層圏で発達することができない理由として最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 成層圏では、ほとんど酸素が存在しないから。

イ 成層圏では、大気中の湿度^{しつ}が高いため。

ウ 成層圏では、海水面からの高さが高くなるほど気温が高くなるため。

エ 成層圏では、温度上昇に伴う下降気流が常に発生しているから。

図4



(気象衛星センター HP)

問題は次のページに続く。

2

身のまわりの生き物について、次の各問に答えよ。

問1 メダカなどのえさになる小さな生き物をプランクトンという。プランクトンのうち植物性プランクトンではないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア アオミドロ イ ハネケイソウ ウ ミカヅキモ エ ゾウリムシ

問2 次のア～オの文は、それぞれメダカの^{じゅせいらん}受精卵を観察した様子を表している。受精卵がふ化するまでの様子を順番に並べたとき、4番目にくるものとして最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア からだがひんばんに動く。
 イ ^{たまご}卵のまくをやぶって出てくる。
 ウ ^{あわ}泡のようなものがたくさん見える。
 エ からだのもとになるものが見える。
 オ 心臓が動いて、血液の流れが見えるようになる。

問3 メダカは25℃の水温において受精してふ化するまでにどれくらいの時間がかかるか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 約5時間 イ 約2日 ウ 約10日 エ 約21日

問4 ヒトが生まれてくるまでの子宮内部の様子として適当でないものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 受精卵は子宮のかべに根をはるようにおちつく。
 イ ^{たい}胎児はへそのおを通して、母親から養分などを吸収している。
 ウ 胎児は羊水にうかんでいる。
 エ 胎児は母親の胎ばんとへそのおによってつながっている。
 オ 胎児が成長するとともに胎ばんは小さくなっていく。

問5 ヒトの場合、^{いっばん}一般的に受精卵から生まれてくるまでにどれくらいの時間がかかるか。最も適当なものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 約100日 イ 約270日 ウ 約310日 エ 約365日

問6 メダカのように卵で生まれる生まれ方を卵生、ヒトのようにある程度の大きさまで母親のからだの中で育つ生まれ方を胎生という。胎生である動物として最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

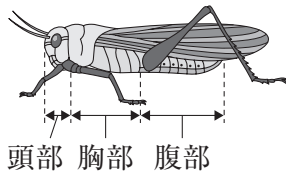
ア イルカ イ マンボウ ウ ニワトリ エ ワニ オ カエル

問7 こん虫ではないものを、次のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。

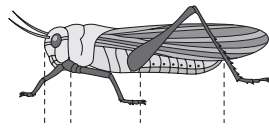
ア カブトムシ イ トンボ ウ クモ エ ミツバチ

問8 次の図は、バッタを模式的に表したものである。バッタの特徴として最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

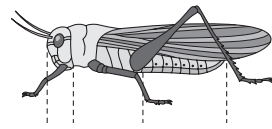
ア



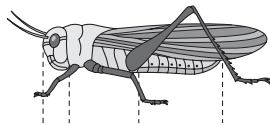
イ



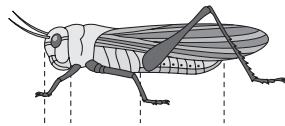
ウ



エ



オ



問9 アリの行動を観察するため、図1のような①～⑧の文字と8本の線が書かれた大きな紙を準備して、巣穴が中心となるように紙を置き、紙の①の文字の上にアリのえさ（角砂糖）を置いてしばらく観察した。その後、巣穴から出たアリが迷うことなく角砂糖までたどり着くことを確認して、角砂糖と紙を一度回収した。次に、図2のように、図1の状態から紙を反時計回りに90度回転して、巣穴が中心になるように紙を置き、角砂糖を⑦の文字の上に置いたところ、アリは巣穴を出て①の方角へ向かった。さらに、図1と同様に①～⑧の文字と8本の線が書かれた新しい紙を用意し、図2のように巣穴が中心になるように紙を置き、角砂糖を③の文字の上に置いて実験をおこなったところ、アリはえさを探すかのようにあらゆる方向に動いた。この実験から読み取れるアリの性質として最も適当なものを、下のア～エの中から1つ選び、記号で答えよ。ただし、図中の方角は巣穴から見た方角を示しており、紙面上の巣穴の部分には、アリの出入りが自由にできるように大きな穴が開いているものとする。また、この実験中、太陽は常に南の空にあるものとする。

図1

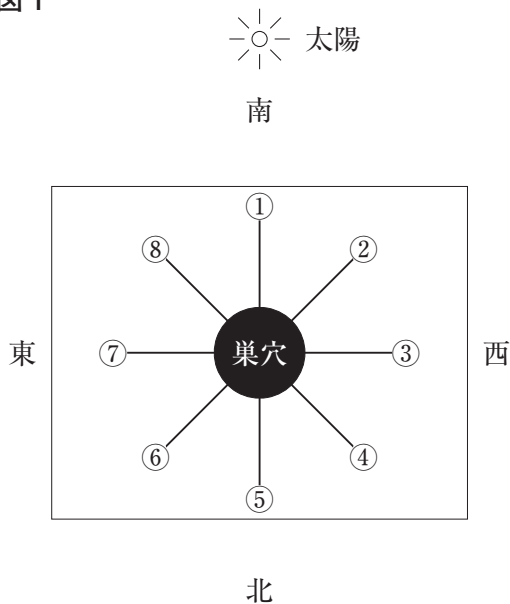
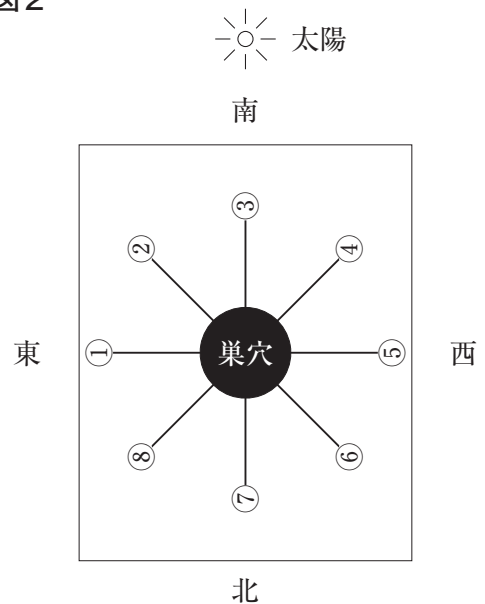


図2



- ア アリは紙に目印になるものを残している。
- イ アリは角砂糖のにおいをもとに移動する。
- ウ アリは太陽の位置からエサの位置を特定している。
- エ アリは体内で時間を計ることができる。

地球の表面の大部分は海が占めている。その海水に含まれる「食塩」は私たちの体にとって重要な物質の一つであり、料理で使用する他、血圧や体内の水分バランスの調節に関係している。その食塩は古来より身近な海水から作られてきた。①海水中の食塩の濃度は約3%であり、そのまま煮詰めて海水中の水分を させるためには時間も燃料も消費し、大変な作業であった。そこで、塩田と言われる粘土板の上に砂を敷き詰めた場所に海水をまいたあと、水分を させ、その食塩がついた砂を「ろ過そう」に集め、そこに海水をかけてできた濃い食塩水を煮詰めて食塩を作っていた。現在では ②イオン交換膜法により濃い食塩水を作って、食塩を得ている。

実験室で食塩（塩化ナトリウム）を得る方法の1つとして、③うすい塩酸に水酸化ナトリウム水よう液を加える方法がある。しかし、うすい塩酸と水酸化ナトリウム水よう液の量を間違えると、食塩以外のものも混ざってしまうため注意が必要である。

④食塩の固体の構造は、ナトリウムイオンというプラスのイオンと、塩化物イオンというマイナスのイオンが交互に接している。プラスのイオンどうしもしくは、マイナスのイオンどうしは、互いに接することなく配置されている。このような構造のため、⑤食塩の塊（岩塩）は力を加えても割れにくいが、ある特定の方向から力を加えると割れやすい。

※イオンとはプラスやマイナスの電気を帯びた粒のこと。

問1 下線部①について、海水中の食塩の濃度を3%とする。同じ濃度の水よう液として最も適当なものを、次のア～カの中から1つ選び、記号で答えよ。

- ア 水 100 g に砂糖 3 g を溶かしたもの。
- イ 水 197 g に砂糖 3 g を溶かしたもの。
- ウ 水 247 g に砂糖 3 g を溶かしたもの。
- エ 水 194 g に砂糖 6 g を溶かしたもの。
- オ 水 200 g に砂糖 6 g を溶かしたもの。
- カ 水 244 g に砂糖 6 g を溶かしたもの。

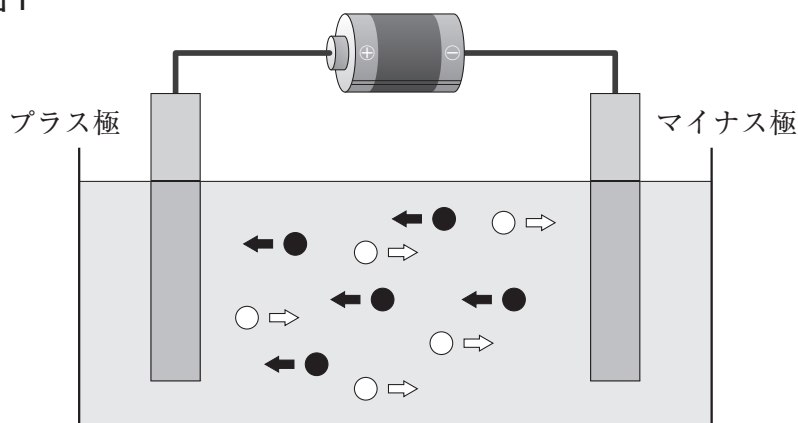
問2 文章中の空欄 にあてはまる語句と同じ現象として最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。ただし、文章中の には同じ語句が入る。

- ア 氷水が入ったコップの表面に水てきがついた。
- イ 砂糖が水に溶けた。
- ウ 水にドライアイスを入れると、白い煙のようなものが見える。
- エ ぬれたタオルがかわいた。
- オ 冬の寒い日に水がこおっていた。

問3 下線部②について、次の文章はイオン交換膜法について説明をしたものである。

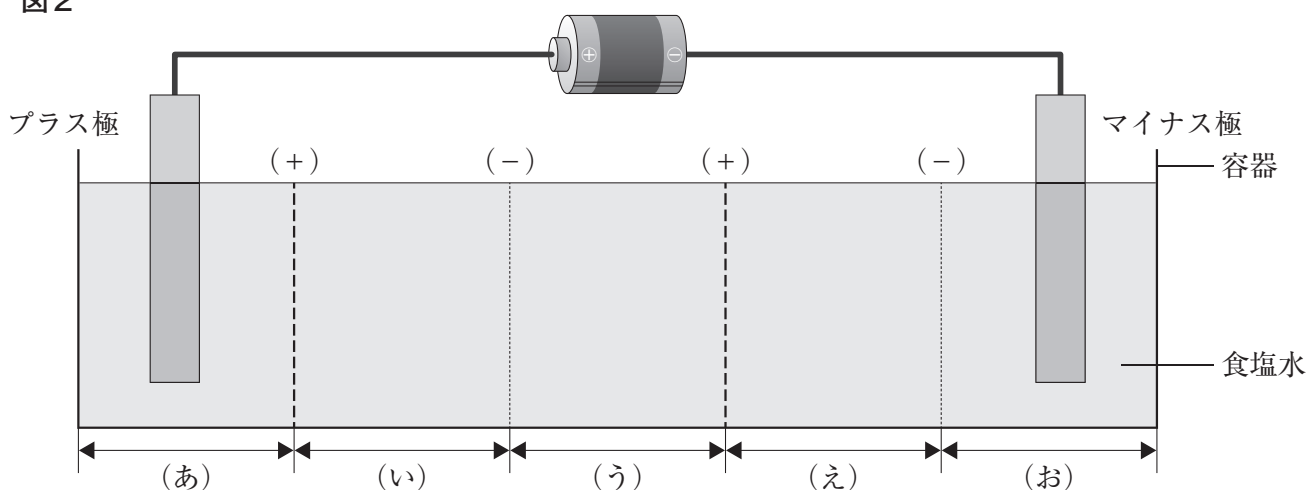
食塩水中の食塩は、ナトリウムイオンと、塩化物イオンに分かれて溶けている。食塩水に電気を流すと、**図1**のようにナトリウムイオンはマイナス極側へ移動し、塩化物イオンはプラス極側へ移動する。イオン膜にはナトリウムイオンだけを通すもの（ $(+)$ -----）と、塩化物イオンだけを通すもの（ $(-)$ -----）がある。**図2**のように、食塩水を入れた容器の中に交互に並べて電気を流すと、濃い食塩水の部屋と薄い食塩水の部屋ができる。これにより食塩を取り出すことをイオン交換膜法という。

図1



※ ○はナトリウムイオン，●は塩化物イオンを表す。

図2



- (1) 図2の（あ）の部屋から（い）の部屋に移動するイオンはナトリウムイオンと塩化物イオンのどちらか答えよ。
- (2) 最初に入れた食塩水よりも濃い食塩水が得られる部屋として適当なものを、図2の（あ）～（お）の中からすべて選び、記号で答えよ。ただし、水の量はどの部屋でも変化しないものとする。

問4 うすい塩酸のように、酸性を示す水溶液として最も適当なものを、次のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア ^{せっかいすい}石灰水 イ 食塩水 ウ 炭酸水 エ アンモニア水 オ 砂糖水

問5 下線部③について、ある濃度の塩酸 1 cm^3 をビーカーにとり、異なる量の水酸化ナトリウム水よう液を加えた。その後、ビーカー内の水分を完全に飛ばしたときに残った白い固体の質量を測定した。表は加えた水酸化ナトリウム水よう液の体積 $[\text{cm}^3]$ と残った白い固体の質量 $[\text{g}]$ を記録したものである。ある濃度の塩酸 1 cm^3 が全て反応するために最低限必要な水酸化ナトリウム水よう液の体積 $[\text{cm}^3]$ として最も適当なものを、下のア～オの中から1つ選び、記号で答えよ。

表

水酸化ナトリウム水よう液 $[\text{cm}^3]$	0	50	100	150	200	250
残った白い固体 $[\text{g}]$	0	2.93	5.85	8.78	10.78	12.78

ア 50 cm^3 イ 100 cm^3 ウ 150 cm^3 エ 200 cm^3 オ 250 cm^3

問6 下線部④について、食塩の固体の構造のモデルは図3のように表される。図4はナトリウムイオン、塩化物イオンそれぞれの中心だけを表したものである。なお、○はナトリウムイオン、●は塩化物イオンをそれぞれ表している。

図3

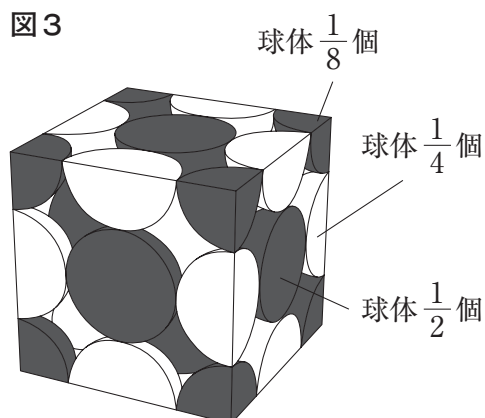
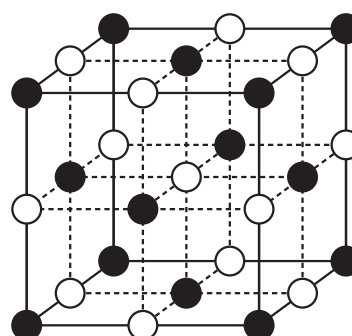


図4



(1) 図3より、この立方体に含まれる塩化物イオンは球体何個分か。最も適当なものを、次のア～キの中から1つ選び、記号で答えよ。

ア 2個 イ 4個 ウ 6個 エ 8個
オ 10個 カ 12個 キ 14個

ア



4

次の文章を読んで、下の各問に答えよ。ただし、答えが割り切れない場合は、小数第二位を四捨五入し、小数第一位で答えよ。

物質を温めたり冷やしたりすると、物質の温度や状態が変化する。これらの変化は、熱が温かい物質から冷たい物質に移動することで起こる。加えた熱の総量を熱量と呼び、単位はJ（ジュール）を用いる。また、物質の種類や質量によって加えた熱量に対する温度変化が異なる。物質の温度を1℃上げるために必要な熱量を物質の熱容量といい、単位はJ/℃（ジュール毎℃）を用いる。なお、1gの物質の温度を1℃上げるために必要な熱量を物質の比熱といい、単位はJ/(g・℃)（ジュール毎グラム毎℃）を用いる。以上のことから、熱量を Q 〔J〕、熱容量を C 〔J/℃〕、比熱を c 〔J/(g・℃)〕、物質の質量を m 〔g〕、熱量を加える前後における物質の温度の変化量を t 〔℃〕とすると、次の3つの式が成り立つ。

$$\text{熱容量 } C = \text{質 量 } m \times \text{比 熱 } c$$

$$\text{熱 量 } Q = \text{熱容量 } C \times \text{温度の変化量 } t$$

$$\text{熱 量 } Q = \text{質 量 } m \times \text{比 熱 } c \times \text{温度の変化量 } t$$

図1のように、温かい物質（以下、物質Aとする）と冷たい物質（以下、物質Bとする）を接触させておくと、熱が物質Aから物質Bに移動することで物質Aの温度は下がり、物質Bの温度は上がる。しばらく放置すると物質Aと物質Bの温度は互いに等しくなる。この状態を熱平衡と呼ぶ。物質Aと物質B以外の外部に熱が出て行ったり、外部から熱が入ってきたりすることがない状態では、物質Aから出た熱量と物質Bが受け取った熱量は等しいことが知られている。

一方、図2のように、氷を加熱して融かしている間は、加熱しているにも関わらず温度は上がらない。これは加えた熱が氷から水に状態変化するためだけに用いられているためである。特に、海水面からの高さ0mの地表において、0℃の氷1gが0℃の水1gに状態変化するために必要な熱量は334Jであることが知られている。ここで、水の比熱を4J/(g・℃)、氷の比熱を2J/(g・℃)、銅の比熱を0.4J/(g・℃)とし、水の蒸発は考えないものとする。

図1

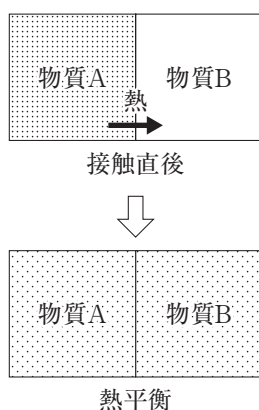
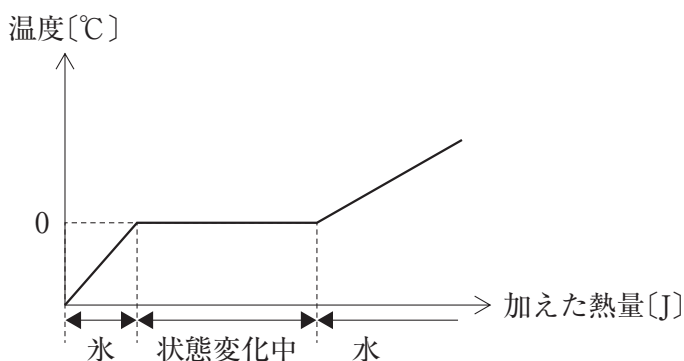


図2



問1 同じ熱量を瞬時に加えたとき、温度が上がりやすい物質として最も適当なものを、次のア～ウの中から1つ選び、記号で答えよ。ただし、ア～ウの物質の質量はすべて同じであるものとする。

ア 水 イ 氷 ウ 銅

問2 銅製容器 500 g の中に水 200 g が入っている。銅製容器と水を合わせた熱容量は何 J/℃ か答えよ。

問3 ある銅製容器の熱容量は $90 \text{ J/}^\circ\text{C}$ である。この容器の温度を 10°C から 50°C にするために必要な熱量は何 J か答えよ。ただし、この過程で加えた熱量は外部に出入りせず、全て銅製容器の温度変化のみに用いられるものとする。

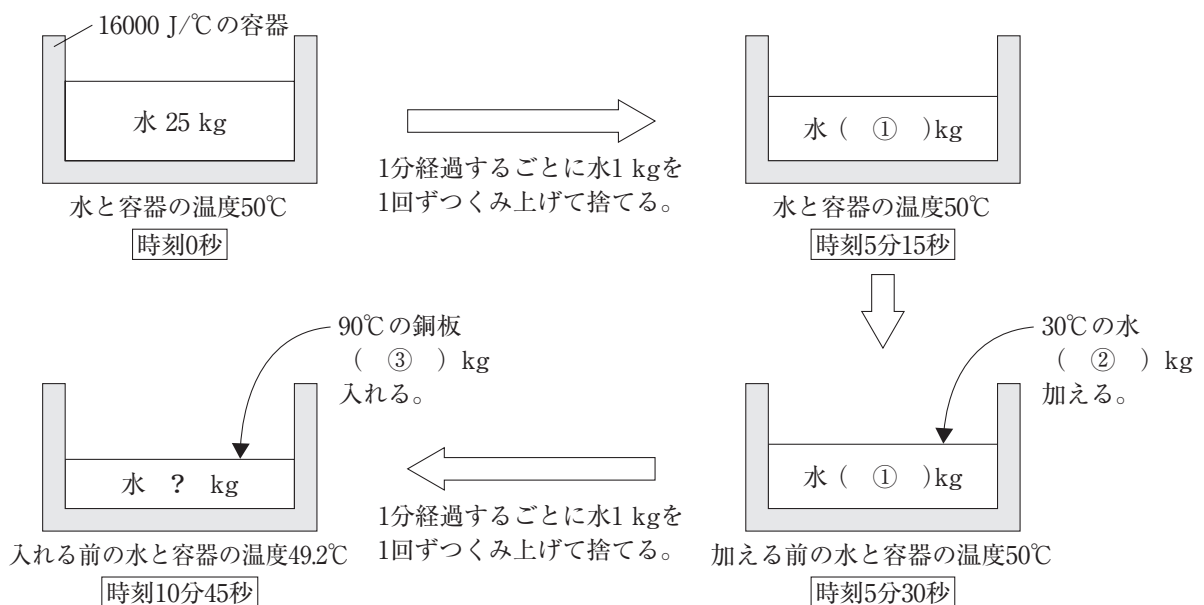
問4 海水面からの高さ 0 m の地表において、 0°C の水 20 g が状態変化して全て 0°C の水になるために必要な熱量は何 J か答えよ。

問5 温度が変化しない容器の中に 20°C の水 20 g を入れた。その後、この容器に 92°C の水を入れてしばらく放置したところ、水の温度は 44°C であった。加えた水の質量は何 g か答えよ。ただし、熱は混ぜた水の温度変化のみに用いられるものとし、水面から出入りすることはないものとする。

問6 次の文章中の空欄 (①) ~ (④) にあてはまる数値をそれぞれ答えよ。ただし、熱は容器と水と銅板の間のみを移動するものとし、水面から出入りすることはないものとする。

海水面からの高さ 0 m の地表に、図3のような熱容量 $16000 \text{ J/}^\circ\text{C}$ の容器を設置し、ある温度の水 25 kg を容器に入れてしばらく放置したところ、水と容器の温度は 50°C になった。このときの時刻を 0 秒 とし、 1 分 経過するごとに 1 kg の水を 1 回 ずつくみ上げて外部に捨てる作業を 10 回 くり返した。時刻 $5 \text{ 分 } 15 \text{ 秒}$ のとき、容器内の水の質量は (①) kg であった。また、時刻 $5 \text{ 分 } 30 \text{ 秒}$ のとき、 30°C の水 (②) kg を容器に入れたところ、水および容器はすぐに熱平衡に達した。このとき、容器と水の温度は 49.2°C であった。時刻 $10 \text{ 分 } 45 \text{ 秒}$ のとき、 90°C に温めた銅板 (③) kg を容器に入れたところ、銅板と水および容器はすぐに熱平衡に達し、水と容器と銅板の温度は 50°C であった。このときの容器、水、銅板を合わせた全体の熱容量は (④) $\text{J/}^\circ\text{C}$ である。

図3



受 験 番 号			
氏		名	

中学校 理科 (40分)

1

問 1		問 2		問 3	
問 4		問 5	③		④
				問 6	

2

問 1		問 2		問 3	
問 4		問 5		問 6	
問 7		問 8		問 9	

3

問 1		問 2	
問 3	(1)		(2)
問 5		問 6	(1)
			(2)

4

問 1		問 2	J/℃	問 3	J
問 4	J	問 5	g		
問 6	①		kg	②	kg
	③		kg	④	J/℃